

特集

茗溪創基 150 年

目次

- グラビア …… 01 ～ 02
- 令和 2 年度茗溪会賞受賞者・活動内容一覧 …… 03
- 季刊誌「茗溪」について …… 03
- 定時総会開催のご案内・R2 ～ R3 代議員一覧 …… 04
- 令和 3 年度 本部及び地域組織の総会・研修会予定 …… 05
- 茗溪創基 150 年記念事業のこと～シダレザクラのゆくえ …… 06 ～ 07
- 茗溪創基 150 年記念事業のこと～追悼のつどい …… 08 ～ 09
- 名誉教授の会「知の提供」 …… 10 ～ 11
- 第 4 回オンライン OB・OG キャリアカフェ報告 …… 12 ～ 13
- 茗溪創基 150 年寄付者ご芳名 …… 14
- 茗溪創基 150 年記念寄付のお願い・写真募集 …… 15
- 茗溪・東西南北 …… 16 ～ 17
- Peer Garden・誌上交流 …… 18 ～ 19
- 季刊誌「茗溪」について …… 19
- 著書紹介 …… 20 ■ 筑波大学はいま …… 21
- 茗溪フェロー協力者ご芳名・茗溪フェローご協力をお願い …… 22
- 茗溪学園だより …… 23 ■ 追悼録 …… 24 ■ 広報 …… 25
- 表紙のことば …… 25 ■ 編集後記 …… 25

茗溪



春

2021

令和 3 年

no.1108



筑波大学の枝垂れ桜 2008 年 4 月 (提供: 筑波大学施設部)

日本のバウムクーヘンの歴史は
ユーハイムから始まりました。



まっすぐなおいしさ

日本で初めてバウムクーヘンが焼かれたのは1919年(大正8年)のこと。
創始者カール・ユーハイムの焼きあげたバウムクーヘンへの想いは
今も変わらず、職人から職人に受け継がれています。

www.juchheim.co.jp/juchheim
〒650-0046 神戸市中央区港島中町7-7-4

ユーハイム®

お客様係 TEL 0120-860816

受付時間：平日(月～金)9:30～17:00(年末年始を除く)
携帯電話・PHSからはご利用いただけません。

食の提供 (アウトソーシング)

社員食堂 / 寮・研修所・保養所・研究施設 /
学生食堂 / レジャーレストラン / カフェ

お仕事に、勉強にがんばる皆様を食事面からサポートいたします。
空間づくりなども含めた委託運営を行っています。



学生食堂

～学校ブランドを高める空間づくり～

学生の皆様にとって、大切な思い出の一つになる学生食堂。
学校それぞれの教育方針に沿って運営を行いながらも、
学生層に合わせ、トレンドを意識したメニューをご用意。
カジュアルさとおいしさで好評をいただいています。
また、売店の運営やスクールバスの運行など、トータルでの
サポートも可能です。

寮・研修所・保養所・研究施設

～やすらぎと栄養バランスを考えた食事提供～

各施設の運営方針やご利用者様の年齢層に応じたメニューを
提供。栄養バランスを考慮した食事を提供するだけでなく、
研修施設では研修期間や日程などの利用状況に対応した運営を
心がけ、「食」を通じて家庭に在るような安らぎを提供すること
を目指しています。食事以外にも、施設管理全般にわたる管理
業務も行っています。



はぐくむ、大切なことすべて
SHIDAX

シダックスフードサービス株式会社

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町1-17-10 シダックス新宿セントラルロード
TEL.03-6632-5052 (代表)

KAIT

力と自信がつく教育で 「考え、行動する人材」を育成します。



■工学部

機械工学科 機械工学コース
機械工学科 航空宇宙学コース
電気電子情報工学科
応用化学科

■創造工学部

自動車システム開発工学科
ロボット・メカトロニクス学科
ホームエレクトロニクス開発学科

■応用バイオ科学部

応用バイオ科学科 応用バイオコース
応用バイオ科学科 生命科学コース

■情報学部

情報工学科
情報ネットワーク・コミュニケーション学科
情報メディア学科

■健康医療科学部

看護学科(看護師・保健師養成課程)
管理栄養学科(管理栄養士養成課程)
臨床工学科(臨床工学技士養成課程)

特命顧問 河野 隆二(S47 農)

教職センター 大畑多津雄(S52 理)(神奈川茗溪会会長)

I R 室 望月 正大(S51 理)(同 副会長)

公務員対策室 林 忠(S58第1自)



神奈川工科大学
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030
TEL.046-291-3002 URL:https://www.kait.jp/

筑波大学 枝垂れ桜

2002年～2020年

(P.6～7 参照)



(写真提供：筑波大学施設部)

令和2年度 茗溪会賞 芸術部門受賞者



【布をまとう女性】

木崎 由実子さん
(彫塑領域)

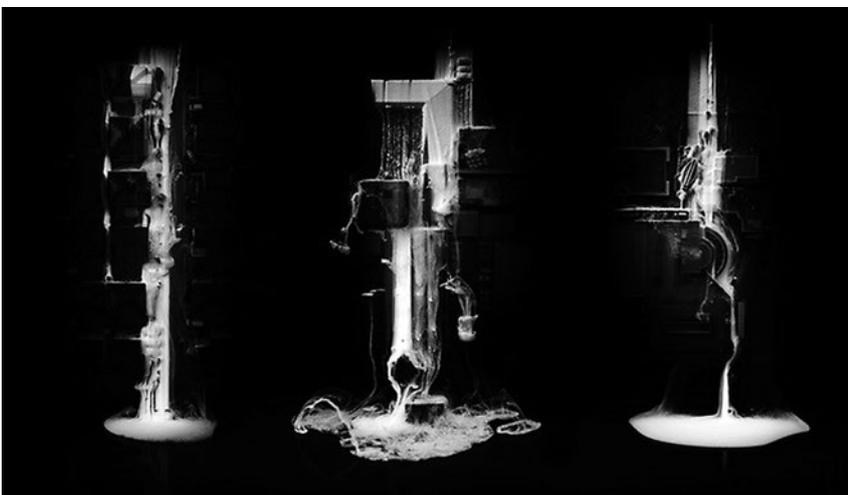
推薦者 大原 央聡先生



【GRAPHISM】

岡本 太玖斗さん
(ビジュアルデザイン領域)

推薦者 原 忠信先生



【風光】

遠山 寛人さん (ビジュアルデザイン領域)

推薦者 原 忠信先生



令和2年度 茗溪会賞(大学院修了者)受賞者 (順不同)

2021.2.8

研究科	課程	専攻	氏名	活動の名称
教育研究科	修士課程	スクールリーダーシップ 開発専攻	測上 岳	茨城県立茎崎高校(多部制単位制高校)での生徒支援活動
	修士課程	スクールリーダーシップ 開発専攻	西菌 淳史	茨城県立茎崎高校(多部制単位制高校)での生徒支援活動
	修士課程	教科教育専攻	大藤 由紘	ひたちNPOセンターの学習支援事業「のびのびwith you塾」 における学習支援活動、茨城県立伊奈高等学校「サポート ティーチャー制度」における学習支援活動
	修士課程	教育学(国際教育) プログラム	佐藤 美咲	国連大学「グローバル人材育成プログラム」での研究・成 果発表
人文社会科学研究科	博士後期課程	現代語・現代文化専攻	神村 幸蔵	ワークショップを通じたつくば市内の英語科教員への支援 活動および書籍の出版を通じた英語教育研究への貢献
数理工学 科学研究科	博士前期課程	数学専攻	井上鴻志郎	Tsukuba Workshop for Young Mathematicians2021の学生 共同世話人としての社会貢献
	博士前期課程	数学専攻	大江 拓哉	Tsukuba Workshop for Young Mathematicians2021の学生 共同世話人としての社会貢献
	博士前期課程	物性・分子工学専攻	駒場 京花	液晶の研究を生かした児童～高校生への理科教育推進活動
システム 情報工学 研究科	博士前期課程	社会工学専攻	管野 貴文	国土交通省「ライフスタイルの多様化と関係人口に関する 懇談会～関係人口と連携・協働する地域づくり～」への貢 献
	博士前期課程	社会工学専攻	加古 捺巳	地方創生に関する一連の活動
	博士前期課程	リスク工学専攻	河合晃太郎	北海道豊頃町の地元店舗利用促進プロジェクトへの貢献
	博士後期課程	知能機能システム専攻	鳥屋 剛毅	サイバーフィジカル防災訓練への貢献
	博士前期課程	知能機能システム専攻	堀野 航平	児童自身が設計可能な図書紹介ロボットによる長期的な読 書習慣サポートの達成
生命環境 科学研究科	博士前期課程	構造エネルギー工学専攻	福丸 翔	つくば院生ネットワーク(学生団体)の活動
	博士前期課程	山岳科学学位プログラム	久保田賢次	安全な山岳登山の推進活動および山岳科学の社会普及活動
	博士前期課程	生物科学専攻	細野 天智	研究成果の還元による自然観察会など、市民や後進の育成 など社会教育への貢献
人間総合 科学研究科	博士前期課程	生物資源科学専攻	長谷川美紀子	中学・高等学校生の大学訪問ならびに研究室訪問における 研究紹介ならびに実験指導
	修士課程	スポーツ健康システム・ マネジメント専攻	河口三千代	杉並区内の児童生徒に対する音楽ボランティア活動による 親と子のメンタルヘルス支援
	博士後期課程	心理学専攻	長峯 聖人	①子どもの学習や適応に関するサポート活動, ②教育テス ト研究センターの連携研究員
	博士前期課程	障害科学専攻	大江 卓也	T-ACT ゆうゆうゆう会(吃音のある子どもたちの学校 生活をサポートする取り組み)
	博士後期課程	生涯発達科学専攻	前原 和明	障害者理解の推進活動と農福連携推進による就労支援活動 及び研究
	博士前期課程	体育学専攻	舟山 愛理	つくば型食育「ばらんすあっぷプロジェクト」の推進への 貢献
	博士後期課程	体育科学専攻	三枝 巧	ブライントサッカーの普及と競技力向上をめざした国内外 での実践活動
	博士前期課程	芸術専攻	奥山英里子	共生社会の実現に向けたアートを通じた交流活動
	博士後期課程	芸術専攻	小中 大地	筑波大学附属病院小児総合医療センターにおけるゴプリン 制作活動の定期的な実施
3年制博士課 程	ヒューマン・ケア科学専 攻	金子 楓	学校生活サポーターとしての支援活動	
図書館情報 メディア研究科	博士前期課程	図書館情報メディア専攻	鈴木 一平	Webカメラの映像に自動字幕を重ねるWebページによる コミュニケーション支援
ビジネス 科学研究科	専門職学位課 程	法曹専攻	北林 理沙	権利処理実務に関するセミナー・講座等の実施および起業

令和2年度 茗溪会賞(芸術部門)受賞者一覧 (順不同)

2021.2.8

所属	領域	氏名	備考
芸術専門学群	ビジュアルデザイン	岡本太玖斗	「GRAPHISM」
	彫塑	木崎由実子	「布をまとう女性」
人間総合科学研究科 博士前期課程芸術専攻	ビジュアルデザイン	遠山 寛人	「風光」

一般社団法人 茗溪会(第十回)

2021年度 定時総会開催のご案内

※日 時：2021年5月29日(土) 午後1時30分から

※場 所：茗溪会館二階「茗溪」の間

※議 題：2020年度事業報告、決算報告、2021年度事業計画(案)、予算(案)。

2020・2021年度 一般社団法人茗溪会 代 議 員 一 覧

推薦地域組織	姓 名	卒年卒科・群	推薦地域組織	姓 名	卒年卒科・群	推薦地域組織	姓 名	卒年卒科・群
筑波大	仏山 輝美	平3 筑修芸	東 京	田中 修	昭54筑二農	静 岡	小川 伸吾	昭60筑一人文
筑波大	田嶋 直樹	平9 筑修芸	東 京	渡邊 悟	昭62筑博農	静 岡	大塚 玲	昭63筑博心障
北海道	川口 淳	昭58筑修教	東 京	三橋 浩志	昭63筑一自	愛 知	村松 利之	昭53筑体
青 森	前田 済	昭59筑一自	東 京	高橋 誠	昭42教大心	愛 知	竹下 裕隆	昭56筑一社会
岩 手	佐藤 有	昭58筑二農	東 京	桜井 裕	昭49教大法政	愛 知	蟹江 吉弘	昭61筑一人文
宮 城	土生 善弘	昭62筑体	東 京	柳 久美子	昭50教大体	岐 阜	鈴木 健	昭59筑二生
秋 田	木浪 恒二	昭58筑体	東 京	飯島 睦子	昭54筑二人間	三 重	岡村 芳成	昭62筑一自
山 形	津田 浩	昭58筑一自	東 京	浅井 一郎	昭55筑一人文	滋 賀	脇坂 高峰	昭56筑体
福 島	大沼 博文	昭56筑二人間	東 京	海老沢敬子	昭62筑二農	京 都	三橋 利彦	昭58筑体
茨 城	郡司 丈児	昭53筑一人文	東 京	徳田 安伸	昭55筑二農	大 阪	松本 秀範	昭53院修林
茨 城	高瀬 宏樹	昭55筑一自	東 京	金田 喜明	昭56筑一人文	大 阪	岡村多加志	昭55筑一自
茨 城	鈴木 一弘	昭58筑修教	東 京	竹村 恭一	昭56筑一自	兵 庫	升川 清則	昭59筑体
茨 城	中島 博司	昭57筑一人文	東 京	笹 のぶえ	昭56筑二比	奈 良	谷垣 康	昭53筑一人文
茨 城	高村 祐一	昭61筑一人文	東 京	久保 淳	昭56筑体	和 歌	山 川久保尚志	昭62筑二生
茨 城	中根 一明	昭56筑三社工	東 京	塩津 真	昭57筑二人間	鳥 取	小倉 健一	昭53筑体
茨 城	海老原 健	平3 筑三社工	東 京	松村 直樹	昭61筑修環	鳥 根	野々村 卓	昭58筑一人文
栃 木	青木 茂実	昭59筑一人文	東 京	真当 哲博	昭57筑二人間	岡 山	長尾 隆史	昭55筑体
栃 木	荒井 光弘	昭59筑一社会	神 奈 川	佐々木悦子	昭46教大体	広 島	大辻 明	昭47教大体
群 馬	高田 博基	昭60筑体	神 奈 川	大畑多津雄	昭52教大数	山 口	吉本 晃	昭54筑二人間
群 馬	丸橋 覚	昭63筑修教	神 奈 川	山崎 紀彦	昭53院修農経	徳 島	安永 潔	昭55筑二農
埼 玉	奥谷 多作	昭34教大工芸	神 奈 川	大石 進	昭56筑体	香 川	香西 新五	昭59筑体
埼 玉	矢嶋 章司	昭35教大体	神 奈 川	中道 徹	昭58筑二生	愛 媛	星川 志朗	昭61筑修教
埼 玉	細田 幸一	昭50教大独	神 奈 川	塚本 格	平8 筑三社工	高 知	野田 智洋	昭62筑体
埼 玉	平野 正美	昭54筑二比	山 梨	松坂 浩一	昭58筑体	福 岡	稲富 勉	昭61筑体
千 葉	植草 完	昭52教大体	長 野	北村 桂一	昭59筑体	佐 賀	松雪 誉	昭61筑体
千 葉	猿渡 末治	昭55筑一自	長 野	卷山 圭一	昭59筑一人文	長 崎	渡邊 孝経	昭59筑体
千 葉	山崎 成夫	昭56筑体	新 潟	中島 郁雄	昭53筑体	熊 本	赤星 隆弘	昭58筑体
千 葉	小宮山伴与志	平1 筑博体	富 山	福島 英晴	昭57筑三情	大 分	野尻 明敬	昭59筑二人間
東 京	堀川 勝史	昭61筑体	石 川	田井 友章	昭59筑体	宮 崎	児玉 洋一	平2 筑三社工
東 京	井上 芳明	平1 筑体	福 井	平井 喜浩	昭58筑体	鹿 児 島	黒木 哲二	昭62筑二比
東 京	中村 穎司	昭35教大國	静 岡	齊藤 浩幸	昭58筑二農	沖 縄	前門 晃	昭58筑博理

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)終息の見込みがつかない中、本会定時総会を、例年の開催日を変更して開催いたします。開催当日は、感染対策に万全を尽くしますが、多数の参加者の安全を確実に守る手立てはございません。また、移動等に伴う危険性もございますので、ご参加につきましては、昨年同様、無理のない範囲で、ご検討いただければと存じます。

令和3年度 本部及び地域組織の総会・研修会予定

*データは2021/3/31現在

No.	名称	支部長・会長	連絡窓口	メールアドレス	開催予定日時	開催予定場所	備考
1	本部(組織委員会)	廣田 則夫	室岡 和彦	info@meikei.or.jp	10/3(土)	茗溪会館	茗溪・筑波産業人倶楽部 全国展開発表の会
2	本部(組織委員会)	廣田 則夫	室岡 和彦	info@meikei.or.jp	毎月第3水曜 19:00~	茗溪会館・ オンライン	茗溪・筑波大学産業人会、 教育人財育成
3	本部(広報委員会)	早川 源一	室岡 和彦	info@meikei.or.jp	未定 (4回開催予定)	茗溪会館・ つくば市内	茗溪会公開講座
4	筑波大茗溪会	仏山 輝美	立山 雅博	tsukuba.u@meikei.or.jp	未定	筑波大学学生会館	
5	北海道茗溪会	川口 淳	鶴野 和憲	hokkaido@meikei.or.jp	①5/15 ②1/9	ANAクラウン プラザホテル札幌	①総会、②新年会(講演会)
6	青森支部	前田 濟	工藤 誠司	aomori@meikei.or.jp	8月下旬	青森市内	
7	岩手支部	佐藤 有	清水 茂幸	iwate@meikei.or.jp	1/8(土)17:00~	未定	
8	宮城支部	土生 善弘	山崎 健二	miyagi@meikei.or.jp	11/27(土)16:00~	ホテル白萩	
9	あきた茗溪会	木浪 恒二	豊嶋 幸子	akita@meikei.or.jp	未定	未定	
10	山形県支部	津田 浩	鳥羽 聡	yamagata@meikei.or.jp	11月下旬	ホテルキャッスル	
11	福島県茗溪会	大沼 博文	大槻 文彦	fukushima@meikei.or.jp	未定	未定	
12	茨城茗溪会	鈴木 一弘	太田 泰助	ibaraki@meikei.or.jp	6/30(日)16:30~	ホテルレイク ビュー水戸	
13	栃木県茗溪会	荒井 光弘	今井 和彦	tochigi@meikei.or.jp	7月上旬	未定	
14	群馬支部	高橋 浩昭	青木 忠人	gunma@meikei.or.jp	6/29(土)15:00~	メトロポリタン 高崎	
15	埼玉支部	前島 富雄	青木 勇藤	saitama@meikei.or.jp	未定	未定	
16	千葉支部	百瀬 明宏	大久保 利宏	chiba@meikei.or.jp	7/7(日)13:00~	東天紅	
17	東京茗溪会	高橋 基之	大根田 裕	tokyo@meikei.or.jp	11/28(日)14:00~	茗溪会館	コロナの場合、オンライン
18	神奈川茗溪会	大畑 多津雄	大石 進	kanagawa@meikei.or.jp	7/3(土)11:00~	ローズホテル横浜	
19	山梨支部	小俣 宏記	根津 敦司	yamanashi@meikei.or.jp	7月下旬	ニュー芙蓉	
20	長野県支部	巻山 圭一	北野 亨	nagano@meikei.or.jp	6/20(日)	ホテル モンターニュ松本	
21	新潟茗溪会	中島 郁雄	夏見 康彦	niigata@meikei.or.jp	6/26(土)13:00~	ホテルサンルート 新潟	
22	富山支部	福島 英晴	寺崎 啓子	toyama@meikei.or.jp	7/6(土)15:00~	富山電気 ビルディング	
23	石川支部	田井 友章	神田 康	ishikawa@meikei.or.jp	未定	未定	
24	福井県支部	金崎 肇	田崎 忍	fukui@meikei.or.jp	2022年2/5(土)	嶺南地区(未定)	
25	静岡県支部	小川 伸吾	小川 伸吾	shizuoka@meikei.or.jp	6/26(土)15:00~	静岡クーボール 会館	
26	愛知支部	竹下 裕隆	蟹江 吉弘	aichi@meikei.or.jp	7/11(日)16:00~	ルブラ王山	
27	岐阜茗溪会	鈴木 健	蒲 尚胤	gifu@meikei.or.jp	書面にて実施		
28	三重茗溪会	岡村 芳成	若宮 一哉	mie@meikei.or.jp	未定	未定	
29	SMK (関西ブロック)	松本 秀範	戸井田 克己	ohsaka@meikei.or.jp	6/12(土)15:00~	ホテルビナリオ 梅田	正式名 MKS (茗溪関西・教育研究・産業人会議)
30	滋賀支部	脇坂 高峰	藤江 隆史	shiga@meikei.or.jp	未定	未定	
31	京都茗溪会	三橋 利彦	川合 寛明	kyoto@meikei.or.jp	11/20(土)第1候補、 13(土)第2候補	ホテル・ グランヴィア京都	
32	大阪茗溪会	松本 秀範	戸井田 克己	ohsaka@meikei.or.jp	6/12(土)15:00~	ホテルビナリオ 梅田	MKS(茗溪関西・教育研究・産業人 会議)と共催
33	兵庫支部	升川 清則	川端 太一	hyogo@meikei.or.jp	6月予定	未定	
34	奈良茗溪会	谷垣 康	岩佐 泰造	nara@meikei.or.jp	未定	未定	
35	和歌山茗溪会	川久保 尚志	岡本 規	wakayama@meikei.or.jp	7月中旬頃	未定	
36	鳥取県茗溪会	小倉 健一	出雲 大輔	tottori@meikei.or.jp	未定	未定	
37	島根県支部会	境 英俊	西村 覚	shimane@meikei.or.jp	9月上旬頃	松江市内	
38	岡山支部	長尾 隆史	黒住 伸吾	okayama@meikei.or.jp	未定	未定	
39	広島支部	大辻 明	若井 研治	hiroshima@meikei.or.jp	未定	未定	
40	山口支部会	吉本 晃	藤本 秀夫	yamaguchi@meikei.or.jp	10/9(土)17:00~	未定	
41	徳島茗溪会	阿部 隆	田北 直樹	tokushima@meikei.or.jp	7月上旬頃	ホテルグランド パレス徳島	
42	香川茗溪会	香西 新五	河合 雄太	kagawa@meikei.or.jp	11月中旬頃	未定	
43	愛媛茗溪会	星川 志朗	山本 隆祥	ehime@meikei.or.jp	8/8(日)12:00~	にぎたつ会館	
44	高知茗溪会	田頭 克文	手林 慎一	kouchi@meikei.or.jp	未定	未定	
45	福岡茗溪会	稲富 勉	片山 英和	fukuoka@meikei.or.jp	7月上旬頃	未定	
46	佐賀県支部	松雪 誉	山田 和人	saga@meikei.or.jp	6月	グランデはがくれ	
47	長崎茗溪会	渡邊 孝経	吉村 史朗	nagasaki@meikei.or.jp	6/22(土)18:30	セントヒル長崎	
48	熊本支部	赤星 隆弘	橋本 徹也	kumamoto@meikei.or.jp	6月	未定	
49	大分県茗溪会	野尻 明敬	押田 武	oita@meikei.or.jp	2月中旬	未定	
50	宮崎県支部	川井田 和人	川内 健二	miyazaki@meikei.or.jp	未定	未定	
51	鹿児島支部	黒木 哲二	前 和樹	kagoshima@meikei.or.jp	未定	未定	
52	沖縄茗溪会	前門 晃	三輪 一義	okinawa@meikei.or.jp	未定	未定	

茗溪創基150年

記念事業のひと

シダレザクラのゆくえ

本部棟南の枝垂れ桜が8月29日に伐採された…。大学の歴史を見つめてきたシンボルツリーの喪失を惜しむ声が、卒業生らから寄せられている。

『筑波大学新聞』358号に「大学の歴史見守った枝垂れ桜」というタイトルで枝垂れ桜伐採の記事が載せられた。

昨年（令和2年）の夏、筑波大学施設部施設整備課から「工事のお知らせ（通知）」が茗溪会事務局に届いた。

「本部棟南側の構内道路交差点（三叉路中央分離帯）にある枝垂れ桜の伐採」を行うという通知であった。工事名「筑波大学本部棟南側の枝垂れ桜伐採」、工事期間は令和2年8月29日（土）、作業時間は朝8時から午後2時まで、施工業者は不二造園土木（株）とある。

樹木医の調査では、ベッコウダケが樹木内部を腐らせ、さらに害虫コスカシバの被害も受けていることが分かり、樹木の80%が既に枯れている状態で、倒木を危惧しての判断であったようだ。

作業当日は晴天であった。爽快ともいえる晩夏の日差しの下で作業は始まり、佐藤忍副学長（本会特別理事）、学生新聞編集部員や茗溪会事務局員らが見守る中で、作業は進められ、作業時間は予定より早く、午前中には、ほぼ終えた。



- ① 作業前
- ② 枝落とし
- ③ 幹が残った
- ④ 根の掘り起こし
- ⑤ 根の状態



枝落としの後、重機で根を掘り起こすと、根元は腐食が進み痕が広がっている状態（写真⑤）であった。

「伐採されたのは樹齢80年と推定されるベニシダレ。衰退する前の2000年代初めまでは、毎年春に鮮やかなピンク色の花を滝のように咲かせていた。

春は定番の写真撮影スポットになっており、卒業や入学の記念写真を撮る学生が多かった。学長や副学長など大学役員や、新しく赴任した教職員の写真撮影場所にもなっていた」（『筑波大学新聞』358号）

平成31年冬に、茗溪会江田理事長は、筑波大学石野利和副学長（財務・施設担当理事）宛に、「筑波大学本部管理棟前のシダレザクラの再生について（お願い）」という依頼文書を出していた。その中で、本部管理棟前の「シダレザクラ」の来歴について以下のように記している。

この「シダレザクラ」は、東京教育大学名誉教授藤井利重先生により、筑波大学開学に伴い、昭和50年東京教育大学農学部保谷農場より移植されたもので、筑波キャンパスのシンボルに値する由緒ある桜です。」

こう記した後に、「しかし」と続け、その桜の現状を以下のように訴えている。

「このシダレザクラは樹齢約80年の老木で年を追うごとに衰弱しており、以前の華やかで美しい姿が損なわれ枯れかかっている状況」にあり、その原因として、園芸



平成31年2月6日

筑波大学
副学長・理事(財務・施設担当)
石野利和 殿

一般社団法人 茗溪会
理事長 江田 昌浩

筑波大学本部管理棟前の「シダレザクラ」の再生について（お願い）

藤井 利重
立寄の状 貴校におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
また、平素より茗溪会の事業につきましてはご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、筑波大学本部管理棟前のムズビザクラ（シダレザクラ）は、東京教育大学名誉教授 藤井利重先生により、筑波大学開学に伴い昭和50年東京教育大学農学部保谷農場より移植されたもので、筑波キャンパスのシンボルに値する山桜である。しかし、このシダレザクラは、樹齢約80年の老木で年を追うごとに衰弱しており、以前の華やかで美しい姿が損なわれ、枯れかかっている状況であります。
園芸業者により、風害等による枯損に何も手を加えられていくと、主幹にはバリの樹木に多い「虚腫病」のような症状がみられ、また、根元付近には「根腐病」と思われる箇所も見受けられるとのことで、早急に対応をしなければ、このシダレザクラは亡くなってしまいかも恐れられることでした。
そのため、この由緒あるシダレザクラをしっかりと守りながら若木を移植していただくレガシーとして後世に引き継いでいくのが、筑波大学及び茗溪会（東京教育大学・筑波大学卒業生）の責務であると強く意識をいたしました。
つきましては、この由緒あるシダレザクラの再生に向けてご理解とご協力についてお願い申し上げます。
なお、このシダレザクラの現状写真及び写真は、別紙1のとおりです。

謹白

業者の見立てを以下のように続けている。

「風害等による枯損に何も手を加えていなく、主幹にはバラ科の樹木に多い「癌腫病」のような症状がみられ、また、根元付近には「根頭癌腫病」と思われる箇所も見受けられる」という深刻な状態が見立ての内容であった。

早急の対応を助言する園芸業者は、「早急に何らかの対応をしなければ、このシダレザクラは亡くなってしまうかもしれない」と付言していた。

江田理事長が筑波大学副学長に宛てた書面には、茗溪創基150年記念のロゴが印字されていた。そのロゴに込められた思いが、文面の最後に綴られている。

「この由緒あるシダレザクラをしっかりと守りながら諸先輩が残してくれたレガシーとして後世に引き継いでいくのが、筑波大学及び茗溪会の責務である」。

書面には以下の参考資料が添付されていた。

「シダレザクラは、染井吉野の花が終る四月中旬ごろに枝一面滝のようにピンクの花で飾られる。このシダレザクラは昭和15（1940）年に東京文理科大学附属保谷農場正門の左右に二本植えられた樹木の一本である。東京教育大学名誉教授の藤井利重（園芸学）が、京都大学から東京文理科大学に赴任したとき、京都の佐野藤右衛門氏により譲り受け、植栽したものである。佐野氏は接ぎ木の名人で、金沢兼六園の菊桜をはじめ、宮城県塩釜神社の塩釜桜など数々の名桜を接ぎ木で蘇らせた人である。

シダレザクラの品種はベニシダレ（紅枝垂）（学名：Prunus pendula）で現在の樹齢は約80年で、筑波大学開学に伴い、昭和50（1975）年に東京教育大学農学部附属保谷農場から現在地に移植されたものである。保谷農場当時の開花時は、実習にきた学生や農場付近の人たちを楽しませていた。現在、環境の悪化などで、各地の名木や老木などの生育が阻害されていることが多いが、このシダレザクラだけは、私たちにいつまでも「筑波大学のシンボル」としてきれいな花を見せ続けさせて」欲しい。（音田 堯…元農林技術センター技官）

シンボルツリーとして筑波大学を見つめ続けてきた本部棟のシダレザクラは、こうして、その役割を終え伐採されることになったのであるが、「だが」と、『筑波大学新聞』の編集委員後藤佳伶（ ）は記している。

「だが、この枝垂れ桜から接ぎ木をした2本の後継樹が筑波キャンパス内の筑波実験林に現存しており、今後はその子孫の苗木を育成して、学内に移植する予定だ。」

筑波大学施設部は、支柱の設置や薬剤の塗布などの応急措置をとっていたが、さらに、後継樹を残すために接ぎ木をしていた。学内の専門家を中心に立ち上げた「枝垂れ桜復活プロジェクト」が、接ぎ木の育成保存に加え、学内で最適な移植場所や時期などを調査検討し、実行に移すに違いない。



2019.1.9撮影

江田理事長は学生編集員の取材に応じて以下のように結んでいた。

東京文理科大時代から今に至るまで筑波大の歩みを見守ってきた枝垂れ桜が無くなるのは惜しい。筑波大生には、枝垂れ桜の来歴から、自分の母校の歴史を感じてほしい。

追悼のつどい

毎年、本部事務局にご逝去のご連絡をいただいた方のご遺族をはじめ友人知己が一堂に会して、追悼のつどいが執り行われています。故人のご遺徳を偲び、また、ご遺族、本会及び会員の活動を見守っていただくため、ご遺族にご列席いただき、茗溪会役員や筑波大学生も参列しています。

追悼のつどい 次第

追悼のつどいは、式典（午前の部）と懇談会（午後の部）の構成となっています。

追悼式は、遺影が飾られた式場で午前11時に開式となります。ご遺影に黙祷をささげ、理事長並びに筑波大学長の追悼の辞に引き続き、参列者全員が献花が行われます。式典の後、ご遺族関係者の記念撮影があり、午後の懇談会に移ります。



懇談会は、別の会場に移動していただき、正午に開会となり、ご遺族や関係者方から故人を偲んでのお話をいただきます。ここで多く見受けられる場面は、ご遺族、友人、あるいは駆け付けた教え子が故人の遺徳を偲ぶ光景であり、異口同音に口にされるのは故人の高い理念と強い情熱、そして、茗溪への誇りでした。

調和のとれた和やかな時間を共に過ごした後、故人のご遺徳を末永く偲び、追悼する資料として活用いただくよう「追悼録」をご遺族にお渡しして、会を終えます。



昨年は、新型コロナウイルスの感染症拡大により、「つどい」は中止せざるを得ませんでした。過去に開催された懇談会の様子を少しご覧ください。

「夫は娘のフルートが好きで、「俺が死んだらフルートで『精霊の踊り』を吹いてくれ」と言っていました。娘は葬儀の時にはとても吹ける状態ではなかったのですが、本日はこのように演奏ができて、さぞかし夫も喜んでると思います。」

故・山形和美様（S34教修英）の奥様の言葉です。懇談に入る前に、お嬢様（山形由美様・国際的に活躍されているフルート奏者）が『精霊の踊り』をフルート演奏してくれました（写真右上）。令和元年の様子です。

山形氏より10年先輩の故・山口一巳様（S24文四）のお嬢様は、平成25年の懇談の席で、遺品を整理していた時の思い出を語りました。「（父が）学生時代に聞きに行った古いコンサートのプログラムが出てきました。カルメンのレコードを買ったが、レコードをかける蓄音機がなく、貸してくれる人を探し回っていた」と学生時代のお

友達から伺ったということです。

故・鈴木等様（S26高師理四）はお嬢さん、お孫さんと三代にわたる茗溪人ですが、「花巻から上京し、勉学でも大変不便をし、勉強するための灯かりを求めて終電まで山手線の中で勉強をしたこともあるそうです」と、奥様はお話しされました。

同じ懇談の席で、故・小池清治様（S39教大）のお嬢様は、「父は、かつて自分が先生や先輩方からしてもらったように、生徒たちを教育したい。同じように学校を好きになってもらいたい。同じように面白いなと思って勉強してほしいと考えていました」と、父君を偲ばれていました。

故人をめぐる遺族の方々のお話は、茗溪人の輪郭を見せてくれる内容が多く、思わず背筋を伸ばして聞き入るほどでした。その場に居合わせた学生達にとっても貴重な体験であったに違いなく、茗溪の気風が次の世代に伝承される機会かとも思い、そうあってほしいと強く願います。

追悼のつどい 過去のつどい

「追悼のつどい」は、明治18年（1885）年から続く集いです。茗溪会は明治15（1882）年に設立されていますので、創立3年目から連綿と続く重要な行事の一つといえます。

それ以降、現在にいたりますが、百年後の「本部だより」（『茗溪』97号）には、以下の報告があります。

昭和61年（1986）度茗溪会物故客員・会員の慰霊祭は9月23日（火）秋分の日、午後2時より、茗溪会館大広間において、神式により厳かに執り行われた。

参列者全員謹んで玉ぐしを奉奠した。記念撮影後、直会（なおらい）に移り、ご遺族と懇談し、故人のご遺徳を偲んでご遺族と会員の思い出話など感激のひと時を過ごして4時半に終了した。

当時は「慰霊祭」として神式で執り行われ、開催日は秋分の日となっていたようです。

秋分の日は、昭和23年に公布・施行された国民の祝日に関する法律（「祝日法」法律第178号）によって制定され、第2条で、祖先を敬い、亡くなった人々を偲ぶことを趣旨としています。宮中行事の秋季皇霊祭に由来し、祝日法公布までは、秋季皇霊祭の祝祭日でした。

平成17年の慰霊祭について、同年7月理事会資料No.2に「次第」が報告されています。

茗溪会逝去客員・会員合祀慰霊祭

平成17年9月23日（金） 秋分の日
場所 茗溪会館2階 茗溪の間

慰霊祭次第 神官入場

- (1) 開祭
 - (2) 修弘
 - (3) 招魂ノ儀
 - (4) 献饌
 - (5) 斎文奏上
 - (6) 玉串奉奠
 - (7) 撤饌
 - (8) 昇魂ノ儀
 - (9) 斎王挨拶
 - (10) 閉祭
- 直会
- (1) 開会
 - (2) 理事長挨拶
 - (3) 献盃
 - (4) ご遺族代表の言葉
 - (5) 懇談
 - (6) 閉会



同年9月理事会の報告資料(6)によれば
神官（斎主）は、吹上稲荷神社（文京区大塚）宮司の
他、神官、巫女に伶人二人とある。

同理事会の理事長挨拶の中で、鶴川理事長は以下の発言をしている。「同窓を合祀し、それを同窓に示す合祀慰

霊祭は他に類を見ない行事であり、多くの方々に参加できるような、よりよいものにしていきたく、「そのために知恵を借りたい」。

この発言を受け、同年度3月理事会において、大勝信明理事から議事(2)「追悼のつどい（仮称）実施の件」として提案がされ、承認を得ています。

資料2-2

「追悼のつどい」（仮称）の実施（試案）

- 前年度までの「合祀慰霊祭」を改組して実施する。
- 会場の前面壁面に追悼対象者の遺影を掲示する。
- 追悼対象者に追悼の気持ちを表して黙祷をする。
- 理事長が「追悼の辞」を読み、畏敬の念を表す。
- 関係親族に「追悼のしおり」を贈呈する。
- 追悼懇談の場を設け、関係親族から思い出話を自由にしていただく。
- 追悼対象者のご尊名連記（一覧）は、茗溪会事務局に永く保存する。

「追悼の葉」の内容のあらまし（試案）

- 理事長の「追悼の辞」を転載する。
- 当該年度の追悼対象者のご尊名連記を掲載する。
- 茗溪創基関連年表を掲載する。
- 追悼帖、縦野、横野等の白紙の頁を設けて、関係親族等に書き込み、寄せ書きや写真の貼りこみ等が自由にできる誌面として活用願ひ、充実完成していただく。

以上が了解され、平成18（2006）年の「本部だより」（「茗溪」1051号）に、「平成18年度『追悼のつどい』が行われる」とあり、以下の変更を伝えています。

- 昨年までは関係物故者の「合祀慰霊祭」を毎年秋分の日に行っていました。本年度からは「追悼のつどい」として開催することにしたこと。
- 変更点は、「合祀慰霊祭」から「追悼のつどい」としたこと。開催日は、「秋分の日」に限らず、「敬老の日」当日に「みたましろ」を奉納しているなど、休日等も可としたこと。

平成18年以降、「追悼のつどい」は、以下のように執り行われています。開催されている。

開催年	開催月日	追悼式場	懇談会場	参列者	遺影
平成18(2006)年	9月18日(月)	茗溪会館2階・茗溪の間	同4階・新泉筑波の間	49家族100名	
平成19(2007)年	9月17日(月)	茗溪会館2階・茗溪の間	同4階・新泉筑波の間	89名	
平成20(2008)年	9月15日(月)	茗溪会館2階・茗溪の間	同4階・新泉筑波の間	72名	
平成21(2009)年	9月12日(土)	茗溪会館2階・茗溪の間	同4階・新泉筑波の間	63名	
平成22(2010)年	9月11日(土)	茗溪会館2階・茗溪の間	同4階・新泉筑波の間	68名	
平成23(2011)年	9月10日(土)	茗溪会館2階・茗溪の間	同4階・新泉筑波の間	29家族69名	51名
平成24(2012)年	9月8日(土)	茗溪会館2階・茗溪の間	同4階・新泉筑波の間	38家族78名	59名
平成25(2013)年	9月7日(土)	茗溪会館2階・茗溪の間	同4階・新泉筑波の間	19家族54名	44名
平成26(2014)年	9月13日(土)	大学会館・特別会議室	同・懇談会場	15家族41名	40名
平成27(2015)年	9月5日(土)	大学会館・特別会議室	同・懇談会場	14家族44名	31名
平成28(2016)年	9月3日(土)	茗溪会館地下1階・式場	同2階・茗溪の間	29家族65名	50名
平成29(2017)年	9月2日(土)	茗溪会館地下1階・式場	同2階・茗溪の間	19家族46名	53名
平成30(2018)年	9月1日(土)	茗溪会館地下1階・式場	同2階・茗溪の間	22家族60名	48名
令和元(2019)年	9月28日(土)	茗溪会館地下1階・式場	同2階・茗溪の間	17家族47名	42名
令和2(2020)年	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大のために中止としました。				

*開会・閉会時間は概ね以下の通りです。追悼式 11:00~12:00 懇談会 12:00~14:00

*遺影数は、当日ご列席敵わないご遺族から個人の写真を拝借頂くものも含まれます。

*平成26、27年は筑波大学で執り行われ、懇親会場は大学会館1階レストランプラザ「筑波デミオ」でした。

追悼者芳名簿の作成

平成17年度理事会で確認されたように、追悼対象者のご尊名連記は、茗溪会事務局に永年保存されています。ご遺族等からご連絡をいただくご逝去会員は毎年約3百柱を数え、令和元年度現在、追悼者芳名簿に記載されている故人は、約一六〇〇〇柱にのぼっています。



茗溪会と名誉教授の会の連携企画

「知の提供」の実施計画

大嶋 建一

私は昨年1月15日発行の季刊誌「茗溪」1104号(2020年正月)に題目「茗溪会と筑波大学名誉教授の会との連携に際して」の記事を投稿致しました。その中で、「名誉教授の会の概要」、「中・高・大教育連携の経験」、「教育の現状分析」、「教育連携の私案」という4項目について記述しました。

その後、両者の具体的な連携が進み、最初の取り組みとして、名誉教授の会が企画・実施しました本年1月21日開催の「第6回つくば談話会」では茗溪会との共催が実現しました。今後、当分の間、新型コロナウイルスの感染防止のために、ZOOMを用いたオンライン開催ですので、皆様には参加しやすくなっています。

さて、連携の企画として前述の項目「教育連携の私案」の中で、次の案「全国を網羅してはまず茗溪会支部の会合の折に、近くにお住まいの、または生家が地元の名誉教授の先生をお呼びし、例えば、「激動の21世紀に活躍できる人材をいかに育てるのか」の講演を依頼していただくのはいかがですか？」を提案しました。矢野正人事務局長は非常に好意的で、その企画の名称を「知の提供」(仮称)として、進めましょうということになりました。この企画の実施に際して、申込者(団体)、申し込みの条件等の受付は茗溪会事務局が担当し、こちらからは賛同して下さった名誉教授の方々の専門分野、講演題目等の必要事項を含む情報の提供となります。現在までに後述の7名の先生方から賛同を得ています。今後、名誉教授の会HP、広報を通じて、講師を募集する予定で、随時、講演者をリストに追加致します。なお、名誉教授の先生方は研究と教育の分野で世界を相手に長年にわたり遂行してきましたお仕事の経験を生かして、退職

後も大学の枠を超えて日常生活の中で社会貢献事業を関与していきますので、話題豊富な内容を皆様に提供できると思います。

(必要事項) ①氏名、現住所、出身地(都道府県、市町村等) など、②在職時の学類・研究科等の所属、専門分野(詳細に)、③可能な参加形態(講座、講演、出前授業等) ④講演題目

◆派遣講師の情報

2101 白岩善博

専門分野…生物学・植物生理学・藻類生理学・マリンバイオテクノロジー分野

担当学類…大学院…生物学類・生命環境科学研究科

出身…山形県

抱負…光合成、太陽エネルギー変換と物質生産のメカニズム、海洋微細藻類と大気―海洋炭素循環、藻類バイオ燃料生産による炭素ゼロエミッション、海洋酸性化などの海洋環境問題などの話題を通して、光合成生物が進化の過程で構築した巧妙で驚愕するマイクロ生物と地球環境に係るドラマチックイベントについての「知」を共有したい。

講演題目…

- 1) 光合成生物による太陽光利用の巧妙なしくみ
- 2) 地球環境変動と光合成炭素固定の多様性
- 3) 藻類バイオ燃料の生産と利用
- 4) 藻類は温度変化をどう感知するか―海洋微細藻類がもつ細胞内分子温度計の謎―
- 5) 海の中のウイルスパンデミック―藻類とウイルスの巧みな関係―
- 6) SDGsでみる海の地球規模課題

2102 大嶋建一

専門分野…物性物理学・回折結晶学

担当学類…大学院…応用理工学類・数理物質科学研究科

出身…群馬県

抱負…新機能材料の開発にはX線・中性子回折手段による原子・分子レベルでの構造解析が必要であり、実用物質を対象に物性の研究を遂行してきた。講演では原子レベルのミクロな構造と実用物質との関連性をわかりやすく説明し、科学・技術の力で持続可能な社会の実現について展望したい。また、長年、高大連携事業を推進した経験を生かし、未来を担う若者の教育はどうすればよいのかを関係者と対話の機会を持ちたい。

講演題目…

- 1) メンブレイエフの周期表から実用物質の機能性を学ぶ
- 2) 物質は生きています…金属・合金の結晶構造の相の変化は砂糖の融解、セミの羽化期間、病気の潜伏時間、ガムの決壊と類似点がある
- 3) 日常生活に潜む自然現象
- 4) 理系・文系の区別、理科(物化生地)の縦割り教育について考える

2103 新井達郎

専門分野…物理化学・光化学・光生物学・光医学

担当学類…大学院…化学類・数理物質科学研究科・教育研究科

出身…埼玉県

抱負…化学と切り離して生活できないくらいに私たちは、化学に関連するものの恩恵を被っている。化学の関与する現象のいくつかに紹介したい。例えば、無尽蔵な太陽エネルギーを有効利用できれば、日本の

未来に役立つものである。光エネルギーと化学反応の観点について、超高速で起こる光化学反応（1兆分の1秒で起こる）が初期過程である視覚、光合成、光とものの色、発する光の色、光治療などについて紹介する。

講演題目…

- (1) 光と色と化学
- (2) 光エネルギーと化学
- (3) 目の中の光化学反応
- (4) 光で病気を治療する
- (5) 生物は光の情報をいかにして受け取り、生かすか。
- (6) 生活と化学

2104 白川友紀

専門分野…情報工学、高大連携（大学入試）、サイエンスコミュニケーション

担当学類…大学院…情報学類、工学システム学類、システム情報工学研究科、アドミッションセンター

出身…大阪府

抱負…垂直磁化膜、航空機の誘導、計算機言語、スーパーコンピュータ、並列処理など工学の研究を広く行ってきました。その後、アドミッションセンターで、自己推薦型の入試を実施するとともに、高大連携の研究を行いました。大学教員は何か一つの専門分野の研究をしているように思われることが多いのですが、大学教員は好きな研究ができますので、私は何度か専門分野や興味の対象を変えました。退職後は「先導的研究者体験プログラム」という大学1〜3年生が好きな研究をするお手伝いをしています。みなさまに私の経験を通して、好きな研究をすることの楽しさをお話しできれば幸いです。

講演題目…

- (1) 筑波大学で世界最速のスーパーコンピュータがつく

られた

(2) 筑波大学生がサイエンス・インカレで大活躍

2105 守橋健二

専門分野…量子化学、物理化学

担当学類…大学院…化学類・数理物質科学研究科

出身…秋田県

抱負…高校生程度の化学の基礎知識を活用して、現代の環境問題を考える。文系、理系を問わず一般人向けの内容である。空気に含まれる微量成分について濃度の表示方法について理解し、オゾン層が破壊されている原因や、二酸化炭素がなぜ温暖化の原因になるかを考える。また、現代のエネルギー問題についても検討したい。

講演題目…

- (1) 化学で考える現代の環境問題
- (2) 空気の成分、オゾン層、地球温暖化、エネルギー問題

2106 喜多英治

専門分野…応用物理学、磁気工学、高等応用教育（前職…高専校長）

担当学類…大学院…応用理工学類・数理物質科学研究科

出身…兵庫県

抱負…高等教育は持続的発展の基礎となる「知」の養成について、重要な役割を担っています。今後、若者に実現して欲しい社会的課題（例えばSDGs）の解決には技術分野の責任と期待は大きく、学習者にとっても納得のいく科学技術教育が必要とされています。大学と高等専門学校での教育経験をもとに、効果的な科学技術教育の実現、中等教育と高等教育の接続と分担、

地域に根ざす教育は実を結ぶのか、学生を自立に導く応用教育などについて紹介します。専門分野の磁気応用から、情報磁気デバイスや輸送機器用パワーエレクトロニクス（モーターとその制御）の開発の行方などにも紹介したいと考えています。

講演題目…

- (1) たくましく生きていくための科学技術教育とは
- (2) これからの基礎教育と応用教育
- (3) デジタル社会での磁気応用（ICITと輸送機器）
- (4) 地域振興における高等教育の役割

2107 山部紀久夫

専門分野…半導体、絶縁体材料の信頼性物理

担当学類…大学院…応用理工学類、数理物質科学研究科

出身…大阪府

抱負…デジタル社会が加速している現在、大量の電子データを高速に計算処理して、人工知能（AI）やビッグデータ（BD）を使って、コンピュータ計算技術を利用して、人間の処理能力をより高めていこうとする技術の展開が広がっている。電子データ取得やデータ処理を担っているのが半導体集積回路です。原子・分子や電子の挙動の基礎的理解を通して、AIやBDの利用が広がることに貢献したい。

講演題目…

- (1) デジタル社会を支える超微細半導体デバイス
- (2) シリコン表面とその表面の極薄絶縁膜の形成
- (3) 高電圧が印加されたシリコン酸化膜中のミクロな変化
- (4) 超純水に浸漬されたシリコン単結晶表面の原子的な変化
- (5) ナノ構造制御技術開発における感性と想像力とスピード感と説明力の事例紹介

茗溪・筑波産業人倶楽部

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大のために、全国における産業人による会合の開催が難しい状況になりました。毎月開催していた東京産業人会、春と冬に開催していた茗溪・筑波産業人倶楽部の交流会も開催されずじまいでした。



第4回 オンラインOB・OGキャリアカフェ —OB・OGと自由に語ろう— 2020年12月10日(木)～13日(日)



●オンラインによるキャリアカフェの実施

学生対象の「OB・OGキャリアカフェ」(以下「キャリアカフェ」と略)は、筑波キャンパス内で一昨年に始まり、さあこれからという時に新型コロナウイルスと対峙することとなりました。自分のキャリアを考える時に相談相手もなくまた友達と情報交換もできず孤立化する学生が増え、大学側からその対策を相談されていました。

昨年の春、後輩である学生に、アドバイザーや新たな刺激、考え方を提供できる機会となればという思いから、オンラインによる開催に踏み切りました。当初、参加状況や参加効果に不安がありました。参加者は、学生側も同窓生側もどちらも、キャンパス内実施を上回る参加となりました。もちろん、一昨年に比べて今年度は遙かに認知度はありますし、一昨年の実施の評価を得ての結果も含まれるには違いありません。

第一回の開催名は「就活相談会」でしたが、単に「就活活動」ための会合ではなく、学生全体を対象として生

き方や働き方などと根本から向かい合うという意味合いで「キャリア」とし、後輩の学生が気楽に人生や職業の先輩と懇談できるという意味で「カフェ」としたということです。

1 企画の概要

・実施背景

- ① 学生が自分のキャリアを考えるにあたり、社会、企業、仕事、働き方、働く目的を知る機会を作る。また、大学の先輩という共通点のある人のキャリアを契機とする。
- ② 売り手の採用環境となつていく一方で、就活の二極化、早期化、多様化が進んでいるため、就職活動が複雑になつてきている。納得のいく人生を歩むため、納得のいく就活ができる事前準備の機会を作る。
- ③ 自分のキャリアを考えることで学生生活を意義のある期間にする。
- ④ 同窓会として、大学および現役学生に貢献し、価値を還元する。

・学生が得る事

- ① 多様な仕事内容、仕事への向き合い方を知る。
- ② 社会人をイメージできる。
- ③ キャリアを考えることに興味を持ち、今の大学生活を充実させるよう行動する。

(1) 交流時のテーマ

会社、仕事、働き方、キャリア、社風、海外勤務、将来性、転職、就職活動、インターンシップ、社会と大学の違い、社会人、プロ、学生時代の経験が活かしていること、学生時代にしておくこと、人生、生き方、家庭、育児、故郷、価値観、年齢による変化など。

以上のような企画の概略ですから、当然のことながら参加した卒業生に対しては、以下のような対応を要請し、参加した学生には、その後の新たな行動を期待すること

となります。

(2) 卒業生から学生に伝えてほしいこと

- ① 大きなテーマは、「自分の将来や就活を考えるために必要な考え方や情報の捉え方を知る」ことです。
- ② 学生に問いかけや質問をもらいながら、双方向のやり取りになるように進めてください。
- ③ ご自身のこれまでの経験から、社会や会社、業界、仕事、職種といった全体像や働くということ、就職活動時の取り組みやアドバイザー、インターンシップの活用方法、入社後の様子や日常生活、学生時代にやっておくことなどを本音で伝えてください。

(3) 学生に期待する行動

- ・主体的にキャリア形成への行動、就活成功に必要な行動へつなげる。
- ① 自己分析…自己に向き合い、人生の棚卸しをする。
- ② 企業研究…社会や企業、事業、仕事を知る。
- ③ 就職活動…インターンシップや先輩訪問、企業訪問へつなげる。

2 運営

平日は、夕刻4時から夜の9時までの5時間。土日は午後1時から夕刻の6時までの5時間。4日間、計20時間の運営です。

1コマ1時間ですが、パソコンを2台使用して、左の予定表のように2コマを並行して行うので、計40コマを同時に運営するという、かなりハードなスケジュールです。

以下のように時間厳守で行われましたが、参加した卒業生は、しっかりと協力してくれました。

13日(日)は、13時30分から15時に、初めての試みでしたが、パネルディスカッションをしました。

時間配分：オンライン開催—60分の使い方—

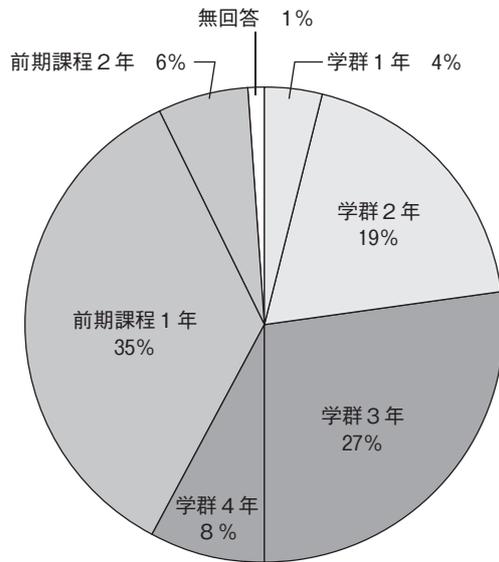
- ・00～05 運営者から実施目的の共有と参加卒業生の紹介
- ・05～45 社会人と学生の交流(目安)
 - ・自己紹介(10)
 - ・質疑応答(30)
- ・45～50 完全終了。時間厳守をお願いします。
- ・50～00 次回の開催枠への準備

テーマは、「働くとは―起業家×大学教員×大企業経験者―」

卒業後の進路やキャリアが異なる3名の卒業生に、同じ質問を伝え、それぞれの回答を知る中で、学生は多様な価値観があることに、正解はないこと（自身の納得解）に気づく機会にするという意図でした。

3 分析と評価

左図は参加した学生の学年分布です。実施の時期も考慮すべきですが、参加が最も多かったのは院生で、前後期併せて約40%でした。学群3・4年は35%、学群1・2年は25%ほどで、7月の実施時と同じ傾向に見えますから、「キャリア」「カフェ」の意図が学生側にちゃんと伝わっていると感じました。



参加した学生の学年分布

(1) 参加した学生の評価

参加した学生は95%が高評価をしています。

- その方の業務だけではなく、そこに就職した理由や人の考えも、うかがえたので良かったです。
- いろいろ考えこんでいたが、少し楽になった。
- あまり興味のない業界を選んでみましたが、知らなかった事を知ることができたになりました。
- 就活についてほとんど何も知らない状態だったので、

卒業生の生の声を聞けて参考になったから。

● 場の空気が硬すぎず、企業やその人自身の雰囲気をつかむことができたから。

● 現状でやむをえないのは重々承知しているものの、オンラインだと間合い等掴みにくく、質問しにくかった。

また、「人数が多い中で質問する際には、挙手マークを挙げてからなどのルールを設けないと、被ってしまったり逆に譲り合ってしまったりと効率が悪くなると思う。」など、オンラインならではの課題とその改善点を提案するなど、学生と卒業生、それから本部事務局が一緒に、知恵を絞って企画運営していく、そのような方向も見えています。

「また参加しますか」の質問に97%の学生が参加する」と答えています。

(2) 卒業生側の評価

卒業生も「また参加しますか」の質問に96%と高く、学生と同様の高評価でした。

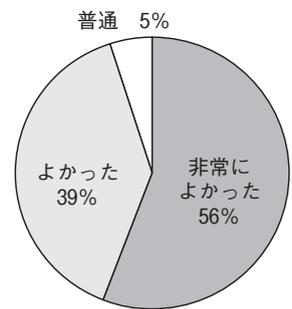
● 私自身、就職活動での後悔や気づきがあったので、それを伝えられたことはよかったです。また、今の自分や会社と向き合う良い機会になりました。

● 企業の代表としてではなく、あくまで個人のキャリアパスをお話するというテーマだったため、より率直な意見をお伝えできたかと思えます。

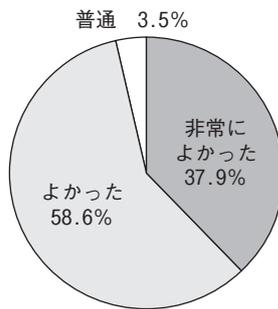
● 学生だった頃の自分を励ます気持ちで話しました。

(3) オンラインかオフラインか？

下図は、学生の回答ですが、オンライン参加希望者が多く、オンラインということ、「気楽に参加できる」と



学生の評価



卒業生側の評価

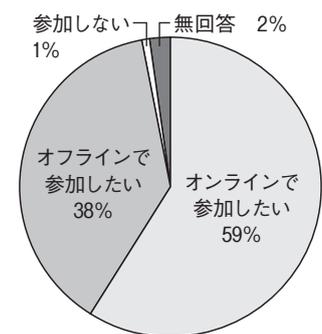
いう点にあるかと思えます。反面、「気楽に欠席できる」という点も目立ち、「予約したのに参加しなかった学生が多かった」と感想を漏らす卒業生もいました。

また、画面に自分の画像を挙げずに参加する学生もいて、

「半数以上の学生さんの顔が見えなかったのが残念でした」という感想がありました。反面、「マスクせずに会話できるので、相手の表情がよく見え」て話しやすかったという反応もありました。「リアルに参加した場合にあった卒業生同士の交流がなんらかの方法でできたら」という要望もありました。

オンラインならではの利点と課題が明確に出てきたように、次回に向けて更なる改善を重ねて実施したいと思っています。

参加した卒業生一覧で注目すべきは、毎日放送や熊本県庁に勤務する卒業生が参加していることです。オンラインですから当然の事態ですが、今後、当たり前になるかと思えます。今回は各地域からの参加を歓迎します。



オンラインかオフラインか

参加した卒業生の所属先（一部）

【企業】

電通デジタル・野村證券・日本総合研究所・大塚製薬・日揮グローバル・デロイトトーマツコンサルティング・三越伊勢丹ビジネスサポート・楽天・ソシオネクスト・ADKマーケティングソリューションズ・PwC Japanグループ・三菱地所レジデンス・アグリケア・NTTデータ・日立製作所・ウォンテッドリー・麒麟ホールディングス・毎日放送 など

【公務員】

人事院・茨城県庁・熊本県庁 など

【教員志望】

神奈川工科大学・秀明大学 など

その他にも、総合商社、建設業界、損害保険業界、環境コンサルティング業界の方や大学研究者が参加してくれました。ご協力ありがとうございます。

茗溪創基150年 協力者ご芳名 ご協力ありがとうございます

2021年3月15日現在

※ご寄付いただきました方の中で、掲載をご希望されない方を除いています。(ご協力者人数 748名)

Table with 10 columns of names, listing donors and their family names. Includes a note '(五十音順！ 敬称略)' at the bottom.

茗溪創基150年記念寄付のお願い

◇寄付の趣旨

嘉納治五郎先生の「精力善用」「自他共栄」の精神に基づき、茗溪創基150年記念事業並びに学生・同窓への支援事業（茗溪・筑波FUND）に当てさせていただきます。

◇寄付金額・口数

ご寄付の金額は、5千円を1口として最高8口（4万円）を基本としますが、それを上回るご寄付も有り難く受けさせていただきます。

◇寄付の募集期間

令和元年から茗溪創基150年目の年（令和4年）まで。4年間と考えております。

◇寄付の申込み回数

何回でもできます。また、期間は4年間ですから、どの時点からでも申し込みいただけます。事務局は、ご寄付の名寄せ台帳を作成し管理しておりますので、複数回のご寄付でも、毎回のご寄付が一定額でなくても、累積額として登録されますので、ご安心ください。

◇申込み用紙を紛失した場合

ご請求いただければ、送付させていただきます。毎号の季刊誌送付時に申込み用紙を同封させていただいておりますので、ご利用ください。また「茗溪会ホームページ」からダウンロードできます。

◇申込み手続きと寄付支払いとの関連

寄付支払いは、ゆうちょ銀行と銀行口座への振込み方法を採用しています。

氏名漏れ等、寄付者の特定が困難となる場合があります。このような不都合を回避すべく、事前に申込用紙をいただいております。趣旨ご理解の上、申込用紙には、氏名、住所、電話、メールアドレスを必ずご記入願います。

◇ご寄付をいただいた方へのお礼

累計3万円以上のご寄付をいただいた方には、茗溪創基150年記念事業で編纂が進められております『茗溪創基一五〇年記念誌』（仮称）の贈呈を予定しております。

写真募集 茗溪創基150年記念事業

この度、全国の会員皆様の茗溪創基150年記念事業への参加の一つの在り方として、会員皆様の茗溪創基に関わる思い出の写真を提供していただくことを企画いたしました。

1. ご提供いただく写真について

- 写真内容についての指定や限定はございません。
- ご提供いただく写真のキャプション（簡単な説明）を添付してください。

2. 募集期間

- 「茗溪」1108・春号(2021年)～1113・春号(2022年)

送信先(E-mail address)

peer@meikei.or.jp

3. 送り先

- 画像ファイルの場合は、メールにて右欄の送信先までお送りください。
- 写真プリントの場合は、大塚事務所までお送りください。プリントの返却が必要な場合は、その旨お申し付けください。

4. 提供写真の活用

- 提供写真は、季刊誌「茗溪」に1109・夏号より毎号「150年記念事業特設コーナー」を設置し、公開します。
- 写真の一部は、150年記念誌の資料として活用します。

東京茗溪会 オンラインで行った第8回総会

今年度の東京茗溪会第8回総会は、初めてオンラインで開催されました。昨今ではコロナ禍の影響でいろいろなイベントが延期やオンライン形式に形を変えて行われていますが、本会も感染防止のためオンラインで開催いたしました。さらに感染者の急増を受け年初には2度目の緊急事態宣言も発せられるなど、新型コロナウイルスによる感染防止には周到な対応が必要とされる時代となつてしまいました。

第1部「総会」

本部事務局からZOOMを使って行われました。最初に高橋基之会長の開会挨拶、ご来賓として筑波

大学副学長 佐藤忍先生から大学の近況報告がありました。世界最高水準の教育研究活動の展開が相当程度見込まれる国立大学法人として、筑波大学は今年文部科学大臣から「指定国立大学」に選抜されました。指定は東大・東北大・東京歯科大など約10校のみです。そこで大学院は学際性をより発揮するための学術院として改組、



学群では幅広い感性をもった学生をより一層集めるため各学科定員の2割を総合学域群として募集する入試改革を行うなどのご報告がありました。

次に、議事では会計担当の職務分担と充実のため1名増員して2名にする会則改正が認められました。活動報告では、大きな問題として会員の会費納入率の低さが議論されました。東京茗溪会会員は大学卒業後、東京に在職または在勤している人々をいい、現在は約1万4千名の会員がいます。そのうち会費納入義務会員は1万1千名ですが、実際に納入してくれる会員は600名弱です。納入率にするとわずか5%に過ぎません。この納入率を何とかしなければ、会の健全な運営はできないのが現状です。そこで、納入率向上の手立てを具体的に検討していくということになりました。今、多くの同窓会組織が同様の困難を抱えていると聞きます。皆様のご意見や改善策のご提案をよろしく願っています。

続いて、次年度計画案や予算案が示され、スムーズに承認されました。人事は新会計に筑波三期の栗原茂夫氏、事務局長に筑波二期の大根田裕氏が就任しました。さらに事務局強化として渡部史人氏と鶴浩司氏、相談役に矢野正人氏の参入も決まり活気がでてきました。

第2部「話題提供」

オンラインの特色を生かして各地から四名の話題提供が行われました。

【話題提供1】筑波大学箱根駅伝の弘山 勉監督

弘山監督は平成元年筑波大卒で、一年生から四年生まで箱根を走った選手でもあります。2015(平成27)年に筑波の教員になり、昨年は26年ぶり待望の復活、61回目の箱根出場を成し得ました。箱根駅伝第一回優勝は東京高等師範学校であるというのは有名な話ですが、今回の筑波チームの特色は「唯一の国立大チーム」ということです。推薦枠で全国から選手を集められる私立大と異なり、自ら学力試験を突破して筑波に入ってくる選手のみで構成されています。そのため医学専門学群の選手もあり、医学を学んで箱根も目指すという大学チームと

なっています。ちなみに今も医学部1年生3名が在部しています。今正月の大会に向けた令和2年秋の予選会では、残念ながら11位で本大会出場をのがしましたが、予選通過の10位校(専修大)との差はわずか18秒で、本大会に僅差の戦いでした。しかしながら、弘山監督が11位校の監督として関東陸連選手団の監督車につけて指導されていたのは印象的でした。

今、弘山監督は「筑波大学×箱根駅伝」というキーワードを掲げ、箱根の常連校になるために筑波大学のブランド力をもっともって上げていきたい。そのためには、まず学生宿舎の空きを活用して「駅伝部の寮」に改修したいとおっしゃっていました。今、まさに筑波大は岐路に立っている。皆さまの応援をお願いしたいという力強いメッセージでした。

【話題提供2】島根大学学長の服部泰道先生

島根大学の学長室からのお話でした。服部学長は、筑波一期生、筑波の体育館で入学式、その後代々木のオリピックセンターで70名の合宿生活を過ごしたメンバーの一員です。島根と言えば、大学三大駅伝の一つ「出雲駅伝」の地元ですが、島根大学から選手が出場するのは中々難しいとのことでした。そのくらい大学駅伝は特化したスポーツであると言えます。

服部学長は、島根県は出雲地方を有し、まさに雲出る地方であり、古代はアジア大陸に向けての表玄関でした。現在は、残念ながら少子高齢化の先進県となっていますが、それを逆手にとり隠岐の島にある隠岐島前高校は離島留学を推進し、今では島外者が3分の1、2分の1にまで増えているとのことでした。

島根大学は、松江と出雲(医学部)の2キャンパス制で、地域貢献度ランキングでは全国4位となっています。しかし、これからの大学は「ブランド力」が大事だと言われています。古代出雲文化や神話、出雲風土記、松江城など歴史資源にあふれた大学であることを生かし、高付加価値化を目指していきたいということでした。



【話題提供3】 茗溪会理事の廣田則夫さん

廣田さんも、やはり筑波の一期生で、産業界（日立建機執行役常務）で活躍された方です。同氏からは「茗溪会の今後」についての説明がありました。ご案内のように茗溪会は教員の組織として発展してきました。しかし、近年、筑波大の教員比率が下がってきていることから、これからは教員だけでなく産業界の柱がないのが実情です。個人情報保護法から名簿管理が難しくなり、組織運営も急速に難しくなったことがその背景にあります。

そこで、廣田さんは、「茗溪・筑波産業人倶楽部」を立ち上げてこれからの柱にしようと推進されています。具体的には①学生支援、②会員相互の交流の2つを考えています。①では「OB・OGキャリアカフェ」を開催されています。秋はOB・OGの30名の協力を得て、リモート形式で2回、計4日間開催したところ、学生約150

180名の参加があったそうです。このカフェは単なる就職説明会ではなく、先輩たちの職業観や人生観を自由に語ってもらうことに意義があります。さらに、十二月にも企画しており、今度は70〜80名の先輩たちから賛同を得ているそうです。筑波の後輩学生たちにもいろいろな知見を聞いてもらおうチャンスとしてきたいと語ってくれました。

今後は、茗溪会に入りメリットをしつかりと理解してもら

って、会員の増強にも役立てたい。また、今回はリモートで行ったが、この方法は学生との壁が低くつながりやすいし、海外からの参加も期待できる。回を重ねて、使い勝手のいいデータベースの構築も視野にいれながら進めていく予定だとの話もありました。

【話題提供4】 筑波大学大学院生の古畑 翼さん

古畑さんは長野出身で、人間総合科学研究科教育学専攻の院生です。古畑さんは、学生の生の声を直接先輩方に届けて、現役学生のニーズを知ってもらいたいということで3人のパネラーを繋いでくれました。

①伊藤暢紀さん（全学学類・専門学群代表者会議代表）

私は、全学の学生の意見をまとめるのが仕事です。学生の大学生活への困りごとを聞き取り、解決策を要望します。来年から始まる入試で「総合学域群」の学生が生まれます。彼らは2年次からこれまでの一群、二群、三群に進みますが、キャリア選択に関するサポートが少ないのではとか、希望の学群に進めるのかという不安を持つものと思われれます。だから今回のようなキャリアカフェなど先輩たちとの交流が学群選択や将来の進路選択の大きな参考になるのでは期待しています。

②吉岡美海さん（体育会執行委員会） 私は、女子ソフト

ボール部なのですが、各自オンラインで繋がって情報を共有していました。体操部は4月以降オンラインで「おうちで体操」をやっていました。体育会の執行委員会は、オンライン代表者会議で進めています。8月からやっとな活動が再開できました。

③村上達哉さん（人文学類、3年） TIACT（つくば

アクションプロジェクト）という「学生のやってみたいことを応援するプロジェクト」を行っています。具体的には「BLUE ONE BEAT」という小学生向けのイベント企画で、SDGsを使って高校生と交流会や、小学生対象のSDGsコンテストを行っています。また、「筑波大生アクションのすすめコンテスト」として、「つくばランウェイプロジェクト」というファッションショーを開催するなど、筑波大生がいろいろな活動に関



心をもってアクティブに動いてもらうための仕掛け作りを行っています。

④全体のまとめ（古畑 翼さん）

来年から新しい学群生（総合学域群生）が入ってくるので、筑波大も違った雰囲気になるのではと思います。また、WITHコロナの時代になつて、オンラ

インが当たり前になつて遠くからでも参加できるようになりました。しかし、コロナ禍でのキャンパスライフはつながりが希薄になり就職活動も心配です。こんな時に、茗溪会が主催するキャリアカフェは貴重なツールになると期待しているという意見や学生のニーズを生で聞き取ることができました。

第3部 「意見交換会」

第二部での様々な意見や提案を受けて、リモートで参加の皆さんから屈託のない意見が寄せられました。その中で最も強調されたのが「アイデンティティ」、すなわち「根っこ」です。人は何か「アイデンティティ」があつて初めて前に進むことができるということでした。そして、最後は我々茗溪・筑波のアイデンティティである「宣揚歌・桐の葉」をオンラインで歌つて大会を閉じました。参加者は40名足らずでしたが、非常に中身のある大会（総会）となりました。また、このオンライン総会の運営結果のアンケートをとりました。中身はこの後に示しますので、全国各支部でも参考にしてください。（副会長 徳田安伸）

Peer Garden

交流広場

茗溪創基150年記念事業

同じ大学を卒業したということだけでは、
つながりを強く感じられないと思います
ふたつ目の理由が必要かと思うのですが
それが“茗溪”なんじゃないですか？
ある学生の発言より

●学部、学群等の同窓組織、会合、諸活動

NO	同窓組織、会合、諸活動	開催年月日	開催場所	参加数	掲載号
156	東京教育大学理学部地理学科(S37入学)クラス会	2016/11/04	茗溪会館	8	1092
157	東京高等師範理二(S24卒)物・化・地学有志の会	2016/10/19	茗溪会館	8	1092
158	無二会(東京教育大学体育学部 S37卒)	2016/10/22	ユーハイム千駄ヶ谷店	51	1092
159	東京教育大学農学部生物化学工学科(S42入学)同期会	2017/02/25	銀座Sun-mi高松本店	20	1093
160	東京教育大学農学部農村経済学科(S46入学)同窓会	2017/02/18	茗溪会館	18	1093
161	東京教育大学理学部数学科(S37入学)クラス会	2016/11/25	茗溪会館	13	1093
162	笹の会(東京教育大学教育学部教育学科 S33卒)	2017/05/18	東京ガーデンパレス「つきじ植むら」	7	1094
163	東京教育大学農学部農村経済学科(S34卒)クラス会	2017/04/26	銀座清月堂新宿店	8	1094
164	東京教育大学理学部応用数学科(S42卒)クラス会	2017/04/14	茗溪会館	18	1094
165	東京教育大学体育学部健康管理学・阿部研究室同窓会	2017/05/10	茗溪会館	33	1094
166	教衛会(東教大体育学部運動衛生学研究室S43入学有志の会)	2017/08/23	信州春日温泉「もちづき荘」	8	1095
167	桐の会(東京教育大学教育学部 S34卒)	2017/05/12	茗溪会館	6	1095
168	三六会(東京教育大学農学部土木学科 S36卒)	2017/06/10	成田山東京別院 深川不動堂ほか	8	1095
169	東京教育大学理学部生物学科「植物学専攻」(S31卒)クラス会	2017/05/22	東京ガーデンパレス「つきじ植むら」	8	1095
170	昭桐会(東京教育大学教育学部教育学科 S30卒)	2017/04/14	茗溪会館	9	1096
171	筑波大学人文学類3期生同窓会	2017/06/03	晴海グランドホテル	30	1096
172	筑波大学第三学群基礎工学科(SX58入学1,3,4組)合同クラス会	2017/11/25	つくば国際会議場	22	1096
173	筑波大学農林学類一期生還暦記念同窓会	2017/11/04	大手町サンケイプラザ	32	1096
174	東京教育大学体育学部(S34卒)女性の会	2017/10/26	渋谷エクセルホテル東急	11	1096
175	東京教育大学農学部(S42卒)同期会	2017/09/08	茗溪会館	14	1096
176	駒場筑波農業土木同窓会総会	2017/07/08	ホテルローズガーデン新宿	40	1096
177	よしみ会(東京教育大学文学部哲学専攻 1960年度1学年)	2017/11/10	休憩村館山(千葉県)	11	1097
178	筑波大学農林学類10期生卒業30周年同窓会	2018/02/03	筑波大学第2大食堂	64	1097
179	山紫会(東京教育大学文学部東洋史専攻 S34入学)	2018/06/05	ホテルヘリテイジ(埼玉県熊谷市)	9	1098
180	石富会(東京教育大学教育学部 S31入学)	2018/05/07	茗溪会館	11	1098
181	筑波大学比較文化学類7期生の会	2018/03/24	ルミエールデュ ソレイユ(国立市)	14	1098
182	筑波大学比較文化第2期生の同窓会	2017/11/18	帝国ホテル	24	1098
183	東京教育大学教育学部教育学科(S34卒)	2018/05/16	茗溪会館	4	1098
184	東京教育大学体育学部(S33卒)	2018/05/21	新宿栄寿司	25	1098
185	東京教育大学文学部社会学科(S32卒)クラス会	2018/06/13	ホテルグランドアーク半蔵門(千代田区隼町)	9	1098
186	東京教育大学理学部化学科(S34入学)	2018/05/16	茗溪会館	14	1098
187	東京教育大学理学部数学科(S32卒)	2018/05/16	茗溪会館	10	1098
188	東京教育大学理学部数学科(S47入学)同窓会	2018/05/27	仙鶴楼(茗荷谷の大学正門前)	13	1098
189	東京高等師範26文四会	2018/04/15	仙鶴楼(茗荷谷の大学正門前)	7	1098
190	第60回コマベア(東京農業教育専門学校、東京教育大学、筑波大学(現、植物寄生菌学研究室OB・OG・現役学生・教員)の会)	2018/06/23	筑波大学東京キャンパスほか	29	1099

* 今回も、季刊誌『茗溪』(1061~1100号、平成20~30年)の「桐の葉のつどい」などに掲載されたものを一覧にしています。
 * 季刊誌掲載号の順に紹介させていただきました。
 * ご紹介事項が不正確であったり、追記を要する個所があるかと思ひます。修正させていただきますのでご指摘ください。
 * これまで紹介させていただいた以外に、同窓組織や会合、活動等をご存じでしたら、以下にお知らせ下さい。

E-mail address : peer@meikei.or.jp



No. 180



No. 179



No. 162



No. 158

茗溪の絆

茗溪創基150年記念事業として、本誌上で同窓の交流を図る企画が昨年の「正月号」に始まり一年を迎えました。

さて、今回も「学類・学部」の交流を紹介いたします。

158番に「無二会」があります。教育大体育学部の同期会で、昭和62年卒なので無二(62)と名付けたということ。162番は「笹の会」、教育学部昭和33年卒で笹(33)のようです。179番の「山紫会」は東洋史専攻らしく『山紫水明』からとって山紫(34)、これは入学年です。同じ教育学部で180番の「石富会」は、担任の石井庄司、富田竹三郎両先生から名付けたということ。

Peer Garden

誌上交流

このコーナーは、同窓が経営する企業等や開業する商店・医院・事業の紹介、同窓の講演会・展覧会・演奏会・出版物等の紹介、共同研究や共同事業の呼びかけの場としたり、培った知識・技能を活かす機会やそういった人材を求めあうなど、様々な活用の仕方があるかと思えます。会員の皆様で作りに上げていく広場とお考え下さい。

募集要項

季刊誌「茗溪」の誌上交流ですから、即効性はありません。次回の発行は春号です。その点を承知の上ご応募下さい。

(1) 誌上交流の広告内容は以下の内容とさせていただきます。

- 同窓の会合へのお誘い
- 同窓が経営する企業等の紹介
- 同窓が開業する商店・医院・各種事務所等の紹介
- 同窓が運営する事業等の紹介
- 同窓の講演会・展覧会・演奏会・出版物等の紹介
- 同窓が主催する教室(稽古場)等の紹介
- 同窓による求人、求職
- 共同起業、共同研究の募集
- 事業等の共同運営者の募集
- その他

送信先(E-mail address)

peer@meikei.or.jp

※規格(縦4cm、横6cm)に収まる情報量
をお願いいたします。なお、案内はご
自身で作成の上、PDFで、上記宛てに
送信願います。文字や内容構成に制約
はございません。

(2) 誌上交流への掲載料は、試行ですので、当分の間無料とさせていただきます。

(3) 事務局は、原則として、仲介はいたしませんので、案内に連絡先や連絡方法を明記願います。

(4) 案内への問い合わせや、案内主との交渉・交流につきましては、個々の責任で直接お願いいたします。

季刊誌「茗溪」について 会員皆様のご意見・ご要望等をお寄せください

茗溪会事務局では、季刊誌「茗溪」を会員の皆様にお届けするのにあたり、皆様のご意見・ご要望等をお聞かせいただき、今後のより良い誌面作りの参考にしていきたいと考えております。

つきましては、季刊誌「茗溪」に関する忌憚のないご意見等(発行頻度、送付形態、記事内容、季刊誌のサイズ、活字の大きさ・字体、紙質、縦・横書き等のフォーム、頁数、等々)をお寄せいただきたくお願い申し上げます。

ご意見・ご要望等は、以下のメールまたはファックスで「事務局長宛」までお願いいたします。

メール：peer@meikei.or.jp

FAX：03-3941-7674

著書紹介

『身近な鳥のすごい食生活』

著 者…唐沢 孝一（41年教大動）
本の大きさ…新書判 全192頁
発行 所…(株)イースト・プレス
発行年月日…2020年3月10日

スズメが群がり鳴きながら食べる理由とは？ 共喰い・死体喰いも辞さぬカラスの食欲、強靱な胃袋で硬い実をすり潰すハト、人や動物の行動を利用して巧妙にエサを捕るハクセキレイ…。

鳥が空を飛ぶには高カロリーが必要である一方、肥満は飛翔の大敵。「軽量化」が生きる術である鳥たちの食生活は工夫と策略に満ちている！ 都市に暮らす鳥を長年観察しつづけた著者が、適者生存のサイバルを生き抜く鳥たちの食卓に迫る。この一冊で、身近な鳥を「見る目」が変わる。

(紹介ピラから)

目次概要

- 第1章 都会の鳥
- 第2章 郊外の鳥
- 第3章 秋・冬の鳥
- 第4章 水域の鳥



『キャリア教育が創出する新たな教育環境』

著 者…山崎 保寿（04年筑修教）
本の大きさ…A5判 全280頁
発行 所…松本大学出版会
発行年月日…2020年4月3日

流動と新生の時代に突入した我が国では、児童生徒の将来を生きる力を育てることが、学校教育の切実な課題である。その課題に対して、本書は、児童生徒が自らの進路を主体的に選択・決定していくキャリア教育の新しい方法を具体的に提示した。本書第一の特徴は、キャリア教育の考え方、理論、テーマ、実践方法、教員研修など、学生、教員、管理職、教育行政職にある人々が最も知りたい内容を総合的に解説したこと。第二の特徴は、小学生の「親子で夢づくり講座」、中学生の「将来ビジョンマップ」作成、高校生の主権者教育について、地域と連携し地域住民が支援する方法を具体的に示し、その効果を検証したこと。第三の特徴は、新学習指導要領の主眼であるカリキュラム・マネジメント、「社会に開かれた教育課程」について、キャリア教育を視点に目指す方向を明確化したこと。そして、教員養成の内容を大学生のキャリア形成の視点から考察し、地域連携とカリキュラムの内容と帰納的教育手法の考え方に立つグランドデザインを明確にしたことが第四の特徴。

(著者記)



『治癒することば』

著 者…上月 英樹（55年筑医）
本の大きさ…B6判 全225頁
発行 所…(株)さくら舎
発行年月日…2020年1月12日

人生は限られている。私たちは、その中で憧れや希望、目的や目標、そして時には、悩みや不安を抱き彷徨う。人生の岐路に立ち、迷うこともある。あるいは幸せの絶頂にいても、ふと不安にかられることもある。さらには、ある人への嫉妬で眠れぬ夜を過ごすこともある。そんなさまざまな人生のシーンで、これまで人間はどんなことばに支えられてきたのか…。この本には、数多くの金言や名言がふくまれている。またさまざまな媒体からの素晴らしいことばたちも収載した。そしてなによりも、実際の診察室でつかつてみて、悩める人へ十分資するものだけを厳選した。もちろん、ことばは、誰が言ったかも大事である。あの偉人が、作家が、女優が…。それも名言を紐解くときの醍醐味だろう。もう一度言おう。人生は限られている。悩み疲れたら、この本をめくっていただいて、ひとつでも皆様のところに響くことばが見つかり、お役に立てれば、筆者としては望外の喜びである。

(著者記)



筑波大学は今

2021年度より総合学域群がスタート

本学で2021年度入試から導入された総合選抜では、学生がさまざまな学問に実際に触れた後に専門を決めることを可能にするため、入学時に所属する学類・専門学群を決めず、「文系」「理系Ⅰ（物理学の素養を必須とする）」「理系Ⅱ（分野を特定しない理科系）」「理系Ⅲ（数学科に重点）」という広い区分で選抜します。

総合選抜による入学者が1年次の間所属し、これらの学生に対し修学支援等を行う組織が「総合学域群」です。各区分で合格した学生は、文系は第1類、理系Ⅰは第2類、理系Ⅱおよび理系Ⅲは第3類に所属します。

2021年度は、第1類に約140名、第2類に約160名、第3類に約140名の第1期生を迎えることになりました。

この学群では、主として「共通科目」および全学向け入門科目である「専門導入科目」を履修します。「共通科目」は、全学生必修の総合科目、体育、外国語、情報など、大学での学修が必要とされる基本的な能力を身に付けることを目的とした科目が中心となっています。「専門導入科目」は、学生がさまざまな専門分野を体系的に学べるよう、各学問分野への入門的な科目を提供しています。

2年次からの所属は、学生の志望と、学類・専門学群が決める受け入れ順位によって決定します。受け入れ順位には、学生が1年次に履修した科目や、学類・専門学群が設定する条件等が影響します。総合選抜のどの区分で入学しても、体育専門学群を除くすべての学類・専門学群に移行する道があります。

それぞれの学生が1年後に志望の学類・専門学群に移行できるよう、アカデミックサポートセンターの教職員が、履修計画の立て方に関するガイダンスや個別相談を実施し、サポートしていきます。

困窮する学生への食料支援を実施

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、実家からの仕送りやアルバイトが激減し、経済的に困窮する学生が増えています。そういった学生への支援の一環として、1月22日および2月17・18日の2回にわたり、延べ約4,700人の学生に対して、食料提供を行いました。この取り組みは、「Web」上でトレンド入りするなど、学生たちの間でも大きな話題となりました。

これらの食料は、学生部や事業開発推進室の呼びかけに応じ、教職員をはじめ、近隣の企業や法人、卒業生などから提供されたものです。短い準備期間にもかかわらず、たくさんの協力をいただき、米7トン、カップ麺24,000個、白菜・キャベツ各500個以上を含む農産品、パスタや菓子類など、総量にして約30トンもの物資が集まりました。

1回目の支援の際は、予想以上に多くの学生が詰めかけ、一時は会場の外にまで行列ができたため、2回目では、事前申し込みや整理券の配布を行い、混雑を避けるとともに、感染対策にもさらに十分な配慮を施しました。会場となった平砂グロバルヴィレッジと平砂共用棟食堂では、支援者からのメッセージをまとめたチラシも配られました。受け取った学生たちからは、「感謝してもきれません。大切に食べさせていただきます」「このご恩をお返しできるように将来に向けて勉強を頑張ります！」「ありがとうございました！地域の方々に支えられて学生生活をおくれているんだと実感しました！」などの感謝の言葉が寄せられ、カードに記入して貼り出されました。



第11回日本学術振興会育志賞を受賞した大学院博士課程学生3名を学長表彰

第11回（令和2（2020）年度）日本

学術振興会育志賞を受賞した大学院博士課程学生3名に対し、本学の大学院生の優れた業績が社会に広く認められる機会となり、本学の名誉を高めることに貢献されたとして、2月18日に永田恭介学長から学長表彰を行いました。



左から、永田学長、高橋さん、小木曾さん、村田さん、木越研究担当副学長

同賞を受賞されたのは、小木曾智子さん（人文社会科学研究所（博士後期課程）現代語・現代文化専攻2年、指導教員…人文社会学系 卯城祐司教授）、高橋徹さん（人間総合科学研究科（一貫制博士課程）生命システム医学専攻3年、指導教員…医学医療系 櫻井武教授）、村田博雅さん（数理物質科学研究科（博士後期課程）ナノサイエンス・ナノテクノロジー専攻3年、指導教員…数理物質系 都甲薫准教授、末益崇教授）の3名です。

同賞は、上皇陛下の天皇御即位20年に当たり、社会的に厳しい経済環境の中で、勉学や研究に励んでいる若手研究者を支援・奨励するための事業の資として、平成21年に上皇陛下から御下賜金を賜り、将来、我が国の学術研究の発展に寄与することが期待される優秀な大学院博士後期課程学生を顕彰することで、その勉学及び研究意欲を高め、若手研究者の養成を図ることを目的に、平成22年度に日本学術振興会で創設された荣誉ある賞です。

今回、受賞者18名の中に本学の大学院博士課程学生が3名選ばれたことは快挙であり、本学にとっても大変な名誉な結果となりました。

大河内 信之	海老原 利子	占部 和章	宇多 景子	上田 統雄	宇井 美樹	岩村 雅朗	岩瀬 克子	伊藤 哲郎	伊藤 忠一	伊藤 恭滋	伊東 佳名子	市川 敏美	板本 正夫	伊丹 尚子	井田 洋一	石川 英勝	池嶋 聖也	生井 榮一	飯塚 秀興	飯田 邦彦	飯島 奈緒子	有吉 正博	安達 充芳	浅見 高明	朝倉 友佳	赤堀 利恵子	赤堀 直紀	赤塚 桂子	青田 雅樹	阿江 美恵子	相澤 鎮夫
小暮 市郎	小池 一郎	桑原 洋	木村 剛	木原 陽子	北 昭	岸本 弘子	川本 太郎	川村 泰史	川端 昭夫	川上 康	川合 道朗	亀山 悟志	亀井 浩明	上甲 諭	釜下 晃	金子 寛	加藤 隆一	加藤 幸	加藤 敏光	梶川 和子	恩田 真紀子	小野寺 正敬	長田 裕	奥山 専逸	奥浦 隆二	岡 憲司	岡 明彦	大村 武司	大浜 あつ子	大谷 久子	大島 雅夫
杉田 基之	杉江 つま	洲 雅明	白川 博之	下瀬 和雄	島谷 弘幸	島崎 哲也	柴田 悦己	柴田 淳	篠澤 卓也	重藤 辰治	重田 親志	塩津 真	塩井 敏治	佐野 至	佐藤 肇	佐藤 功	笹瀬 貴司	佐々木 優子	坂本 弘	坂田 信久	齋藤 光政	齋藤 浩幸	齋藤 哲裕	齋藤 隆	齋藤 大地	今野 巧	小林 喬	小成 幸男	後藤 恒顕	後藤 潔	小暮 初枝
中川 隆治	内藤 郁芳	利根 美砂	利根 尚志	富樫 雅代	寺本 新輔	寺尾 壽幸	手塚 章	都竹 淳也	津田 浩	塚越 克己	田村 正明	田村 邦子	田淵 英樹	谷 勝彦	田中 陽子	田中 正夫	竹原 功	高見澤 隆	高橋 誠	高橋 砂織	高野 だいわ	高梨 雅人	高辻 信也	仙田 浩	瀬藤 康夫	関島 昭三	鈴木 基史	鈴木 雅文	鈴木 泰全	鈴木 ケイ	
藤原 尚樹	藤原 昌	藤野 晶成	藤田 栄太	福田 省三	福川 辰之	廣瀬 允人	平山 昇	平賀 一紘	日比 裕子	臂 泰雄	原田 満彦	原田 隆康	林 忠	濱崎 一夫	馬場 茂	橋詰 謙	野中 不二男	根岸 輝治	西本 さゆり	西村 道子	成瀬 睦子	奈良 昭男	名取 雅幸	夏目 幸一郎	中山 慶一	中村 博史	中村 民雄	中村 一成	中西 史	中塚 昌男	中田 英雄
				(五十音順敬称略)		渡邊 浩之	輪島 幸治	米山 誠	吉田 由治	吉田 正之	山本 知生	山本 正三	山村 繁典	山崎 哲彦	山口 松太郎	安ヶ平 浩	森 哲仁	持丸 晴久	望月 眞	三輪 華江子	宮本 義久	宮本 功一	宮田 和信	溝口 繁美	水間 正雄	松岡 祥子	松浦 孝治	増原 光彦	升川 清則	真砂 芳夫	前畑 幸成

『茗溪フェロー』ご協力をお願い

茗溪会が新法人としてさらに発展・進化していくために、東京教育大学等前身諸学校から筑波大学にわたる多様な世代を結び、教育界だけでなく広く実業界に活躍する卒業生との地域・職域をこえた連携を強化することを目的として、会費完納会員を対象として創設された「茗溪フェロー」は、これまでに多数の方からのご協力をいただきました。

誠にありがとうございました。

完納会員の皆さまには、35年間にわたり茗溪会へのご支援をいただき、これまで本会を支えていただきましたことは、誠に感謝に堪えません。

茗溪会は筑波大学や在学生、さらに新しい卒業生に、一層の支援をすることは勿論ですが、本会の老・壮・青の力を集めて大きく発展することを期しています。そのためにも、皆さまには本年度もご協力をお願い申し上げます。

「茗溪フェロー」の募集要項

既に会費を完納した会員の皆さまに呼びかけて「茗溪フェロー」として、皆さまからの寄付をしていただき、今後の茗溪会の運営に寄与していただくことを目的といたします。

- 1 寄付金 1口 2,000円/年間
- 2 支払い方法 口数の選択 1口以上
郵便局窓口またはATMから送金してください。
会員番号は必ず記入してください。
(お送りした封筒の宛名に記載してある8桁の番号)
クレジットカードでのお支払いもできます。詳細は事務局までお問い合わせください。
- 3 季刊誌『茗溪』誌上にお名前を掲載いたします。
- 4 納入口数に応じて、記念品を贈呈しております。

茗溪学園だより

教育課程変更・5日制へ

今年度(令和3年4月)より、週5日制での授業編成・教育課程に変更しました。

本校では、5日制が導入される時、各教科の授業時数、特に芸術や体育を削減しないで、かつ特徴としている体験学習や行事の時間も確保して新しい教育課程に移行していきたいと考え、平成14年4月から隔週5日制としました。しかし、2週間単位の時間割編成は、本校の習熟度別授業編成や少人数授業編成に当たって困難さが以前にもまして大きくなり、時間割が組めない状況に陥ってしまいました。他にも、学年行事などが数多くあること、活発な部活動などの活動時間も確保して欲しいなどの要望から、本校の特徴を生かしていくためには6日制の方がよい、として平成16年4月から6日制に戻していました。

しかしながら、5日制が定着し、生徒の学校生活について、より効果的な学習環境はどちらなのかということを変更して検討しました。本校の生徒たちは、多くの行事に参加し、土日にも部活動に精を出しています。それを、活気があって素晴らしいという評価をしてきたのですが、限りある時間の使い方として、学習活動に振り向けて欲しい時間をも削ってしまっている実態も見えてきました。土日を休みとすることで休養をとる時間を確保し、自分の関心を寄せる学習課題に取り組みするための時間をやるように、生徒たちを導いていくのが良いのではないかと、という考えに至りました。

また、教員の働き方改革の流れから、5日制にすることで勤務体制の組み直しがやり易くなるということもあって、5日制へと舵を切ることといたしました。

個人課題研究発表会(後援・筑波大学)

令和2年度発表会が、3月9日に開催されました。緊急事態宣言を考慮し、一般公開をやめて入場者を制限し



研究テーマは「生活習慣と集中力」。何回も発表するうち流暢になっていった。

生に限定し、40件の研究発表から4件を選んで聞くことができる、としました。教室内が密にならないように配慮したため、発表回ごとに集まる生徒の数が抑えられたので、質問しやすい雰囲気ができ、活発な質問応答が行われました。

また、毎年筑波大学の先生方には、発表会場において評価・講評をさせていただいていたのですが、今回は、12月の発表会の時の動画を事前にお送りして、それぞれの研究発表に対して事前にご講評をいただきました。今年度は、コロナによる休校の影響を受けて、研究に充てる時間が短くなってしまい、苦労していましたが、オンラインでの指導を積極的に受け、成果を高めるための工夫や努力が行われていました。

第40回卒業式

茗溪学園高等学校卒業式が、3月16日に挙行されました。コロナ禍の中、昨年に続き在校生の参列を取りやめ、卒業生と卒業生保護者に限定しての挙行でした。

40回の節目となる卒業生数は265名(過去最大数)で、そのうち12名がIB課程(第2期生)生徒でした。第1回が17名、第4回以降は



呼名されて起立していく卒業生。手渡しの証書授与は最初と最終の2名とし、その間は呼名のみとした。

て、校内(例年は筑波大学学生会館)開催となりました。ポスター発表のみとし、12月実施の全員発表会で選考された40名が発表をしました。1教室に2名ずつ発表者を割り振り(20教室を使用)1回の発表時間は15分、途中休憩をはさんで全部で8回の発表としました。発表を聞く生徒も高校1年

生に限定し、40件の研究発表から4件を選んで聞くことができる、としました。教室内が密にならないように配慮したため、発表回ごとに集まる生徒の数が抑えられたので、質問しやすい雰囲気ができ、活発な質問応答が行われました。

国際交流報告

二百名以上となりましたが、260名を超えたのは5回だけでした。40回を重ね、卒業生総数は9217名になりました。卒業生入場から式を終えて退場するまで、2時間以上かけて厳かに行われてきた卒業式でしたが、会場内にとどまる時間を短くするために、入場と卒業証書授与にかける時間を短縮することとしました。短時間とはなったものの、卒業生代表の答辞を聞きながら思わず涙する、いつもと変わらぬ姿が垣間見られました。校歌を斉唱して式を閉じました。

出入国が制限され国際交流が停滞していましたが、11月になって「アジア架け橋プロジェクト」(17か国から178名来日)が始動し、本校には5か国(中国、韓国、インド、スリランカ、インドネシア)から6名の留学生がやってきました。3月までの5ヵ月間、寮生活をし、共に学びました。他にオンラインによる交流会が、アジア各国の高校生との間で活発に行われました。



留学生で筑波大学のキャンパス訪問。マスクをして感染対策は万全。

部活動など結果報告(12~2月)

- ◎高校ラグビー部：第100回全国大会初戦にて桐蔭学園に敗退(桐蔭学園は2年連続で日本一となる)。第22回全国選抜大会2回戦敗退(12回目)熊谷ラグビー場3月25日から)。
- ◎中学テニス部：関東中学生新人テニス選手権大会男子団体3位
- ◎高校バドミントン部：関東選抜大会/男シングルス3位、男ダブルス3位
- ◎無線工学班：フィールドデーコンテストXMJ団体全国優勝
- ◎書道部：県高校総文祭・優秀賞、特別賞ほか
- ◎写真部：県高校総文祭・組写真優秀賞
- ◎高校生科学技術チャレンジJSEC 2020：最終審査出場・優秀賞
- ◎第14回模擬国連：49位/108組中

追悼録 (敬称略)

横山 正行 10理二 岐阜 R 1.12.20 次男 横山 正泰
 千田 巖 19体一 愛知 R 2.11.28 長男 千田 厚
 日比野文一 20大地 愛知 R 2.10. 7 長男 日比野 実
 有末 武夫 21大地 群馬 R 2.12.21 次男 有末 賢
 一柳 博信 24体 千葉 R 3. 1.23 妻 一柳 淑恵
 吉田 昌一 24理一 宮城 R 2.11. 3 長女 木村あつ子
 横山十四男 25大國史 東京 R 1. 7.10 娘 横山和加子
 吉岡 信 25理一 東京 R 3. 1.31 長男 吉岡 俊也
 倉澤 昭壽 26文二 栃木 R 2.10.29 妻 倉澤 幸子
 佐藤 隆一 27研 大阪 R 2.10.16 妻 佐藤 絹代
 西川 英雄 27理一 神奈川 R 2. 8. 1 妻 西川 美代
 森田 豊 28教大数 東京 R 3. 3. 4 妻 森田 知代
 作山 英雄 29教大國 岐阜 R 2. 2.26 妻 作山 恵子
 田中 充 29教大数 群馬 R 2.12.14 長男 田中 敬久
 片岡 謙寿 29教大物 茨城 R 3. 1.10 長男 片岡 寿郎
 石井勇三郎 30教大英 東京 R 2.10.24 長男 石井 淳
 山本久乃武 30教大体 神奈川 R 2. 3.14 妻 山本かほる
 石井 勉 30教大法政 東京 R 2. 7.30 長男 石井 卓也
 山田 行彦 31教大絵 栃木 H31. 4.23 妻 山田 光江
 山本 十次 31教大國 愛知 R 2.12.31 妻 山本 裕子

逝去会員氏名・卒年科・地域・ 逝去年月日・続き柄・遺族氏名

沢辺 宇一 31教大特教 東京 R 2.11.22 妻 沢辺 淑江
 濱田 實 32教大社 富山 R 3. 1.18 妻 濱田阿津子
 石丸 克巳 32教大体 東京 R 2. 7.17 妻 石丸小夜子
 佐久間幾雄 33教大経 大阪 R 2.11.17 長男 佐久間信行
 小池 龍男 34教大心 東京 R 3. 1.10 妻 小池 君恵
 白須 和子 35教大英 神奈川 R 3. 2.27 夫 白須 宏俊
 杉田 司郎 35教大動 東京 R 3. 2.10 長男 杉田 有恒
 鈴木 二郎 36教大地鉦 東京 R 2. 7.16 妻 鈴木 和子
 崎山 万平 37教大農化 神奈川 R 2.10.29 長男 篠田 尚平
 福水 善徳 38教大哲 東京 R 2.12.11 妻 福水 充江
 橋本 健一 39院修英 埼玉 R 2.12. 8 妻 橋本 治代
 松元 正竹 39教大体 鹿児島 R 2. 1. 1 妻 松元 博子
 新井 勲夫 39教大体 東京 R 2. 6.30 弟 新井 徹夫
 増田 晴彦 40教大教 静岡 R 3. 1.24 妻 増田美奈子
 宮崎 正晴 43教大数 東京 R 2.11. 1 妻 宮崎 信恵
 川谷 泰夫 44院修農工 大分 R 2.10.25 長男 川谷 宗久
 早樋 俊之 45教大農化 広島 R 3. 1. 1 妻 早樋 洋子
 山本 道隆 52院修健 北海道 R 3. 1.10 妻 山本 規子
 石田 耕三 59筑修理 兵庫 R 1.10.14 母 石田つたゑ
 竹原 尚子 61筑修理 神奈川 R 2. 4.27 母 竹原眞佐子



地域と歩み、次代を創る。

SEKISHO
SEKISHO GROUP

当社は「財団法人関彰育英会」を通して、筑波大学大学院博士後期課程の院生に、研究支援として奨学金の支給を行っております。



関彰商事株式会社

代表取締役社長 関 正樹

つくば本社 / 茨城県つくば市二の宮 1-23-6 TEL 029-860-5151

若溪会担当：取締役 常務執行役員安全管理本部長 岡本 俊一
 (昭和56年 第一学群 社会学類 卒業)

<https://www.sekisho.co.jp/>



安全に、快適に、正確に

OZONE 大曾根タクシー株式会社

代表取締役 塚本 育子

☆お迎え料金無料

☆カード利用 OK!

☆貸切バス事業者より

安全性評価認定(★★★)されました



〒300-3261 茨城県つくば市花畑 3 丁目 19-4

TEL 029-864-0301

FAX 029-864-4727

メールアドレス <http://www.taxi.e-tsukuba.jp>

フリーダイヤル 0120-000-302

各営業所に通じます

令和2年秋の叙勲

おめでとございませう(追記敬称略)

瑞宝中綬章(叙位叙勲)

松元 正竹 39教大休

(鹿児島)

瑞宝小綬章

根本 博 56院修教

(茨城)

瑞宝双光章

川島 恂 36教大健

(埼玉)

山村幸太郎 46教大休

(東京)

※本欄は、各地域からの調査報告により掲載しております。もし記載もれがある場合は、事務局までお知らせください。

広報

訂正

前号(令和3年正月号)で誤りがございましたのでお詫びして訂正いたします。

P20「追悼録」左列2行目(卒年科)

(正) 43|教大休

(誤) 20|教大休

「筑波大学新聞」4月号を同封します。

「筑波大学新聞」4月号を今年も同封致します。筑波大学新聞には筑波大学の様子を詳しく掲載されており、活用ください。

卒業予定学生の就職活動にご支援を

来春卒業予定の筑波大学生のために、諸先輩のご指導ご支援をお願い致します。

「問い合わせ・連絡先」筑波大学学生部就職課

企業・団体関係 電話 029-853-6001

教員・公務員関係 電話 029-853-2249

▼茗溪会事務局

事務局長 矢野 正人(常務理事)

大塚事務所 室岡 和彦(所長・局長代理)

會田 芳光(財政・局長代理)

大根田 裕(支部・局長代理)

埜渡真紀子(局長補佐)

小山 恵子

前田 三郎

筑波事務所 室岡 和彦(所長・局長代理)

會田 芳光(財政・局長代理)

瀧下 芳彦(所長代理)

野崎 芳恵

宮本 靖子

大森 哲朗(非常勤)

表紙の言葉

茗溪会事務局

茗溪会江田理事長をして「この由緒あるシダレザクラをしっかりと守りながら諸先輩が残してくれたレガシーとして後世に引き継いでいくのが、筑波大学及び茗溪会の責務である」と言わしめたシダレザクラが、樹齢80年の老木のため昨年の8月に伐採されました。このシダレザクラは、昭和50年に東京教育大学保谷農場より筑波大学に移植されたもので、表紙の写真は2008年4月に筑波大学施設部により撮られたものです。詳細は本号6～7頁をご覧ください。

編集後記

・本号では大嶋先生より「筑波大学名誉教授の会」との連携による「知の提供」が提案されています。各地域組織のみならずご参考になればと思います。
・また、茗溪会150年を見据えて、会員のみならずお持ちの写真資料のご提供をお願いします。
・季刊誌「茗溪」を会員みなさまにとって、より読み易く、親しみが持てるようにするために、みなさまのご意見ご要望をお寄せください。
・「新型コロナウイルス」の収束は未だに見えてきませんが、そのような中でも季刊誌「茗溪」は、会員のみならずとの交流をより活性化していきたいと考えております。(事務局)

お願い

・正確な会員情報把握のために、住所、勤務先の変更はすぐにご連絡ください。
・年会費のお振込みは、早めにお問い合わせいたします。

2020年4月15日発行

発行 一般社団法人 茗溪会

茗溪会事務局・大塚事務所

112-0012 東京都文京区大塚一五二三

TEL 〇三三九四一〇二三六

FAX 〇三三九四一七六七四

E-mail info@meikei.or.jp

URL http://www.meikei.or.jp

郵便振替記号番号 〇〇一五〇二四九七七

筑波事務所

305-8577 つくば市天王台一〇一

筑波大学・大学会館内

TEL 〇二九八五〇一〇四四

FAX 〇二九八五〇一〇四五

E-mail tsu3hinu@meikei.or.jp

印刷 東京都文京区関口一三九一〇

山浦印刷株式会社

予告

公開講座

(1) 東京地区

場 日 講
所 時 師
未 未 未
定 定 定

(2) つくば地区

場 日 講
所 時 師
未 未 未
定 定 定

追悼のごとく

日 時…2021年9月11日(土)
場 所…茗溪会館

教職二次試験対策研修会(予定)

日 時…2021年8月1日(日)

2021年8月8日(日)
〈神奈川〉

場 所…茗溪会館

〈東京・埼玉〉

日 程…2021年8月7日(土)

2021年8月8日(日)
〈茨城・千葉〉

場 所…筑波大学 大学会館

詳細は茗溪会ホームページに掲載。

 **株式会社 阿部兄弟建築事務所**
平成28年度東京ワークライフバランス認定企業

<http://abeoffice.co.jp>



〒101-0032

東京都千代田区岩本町1-3-9 高木ビル

代表取締役 **荒井 豊人**(昭和57筑基工)

TEL 03-3866-4181 FAX 03-3866-4120

経営・労務・年金etc. コンサルタント
福岡経営労務事務所

〒125-0042 葛飾区金町3-27-3

TEL 03(3607)0551 FAX 03(5876)4338

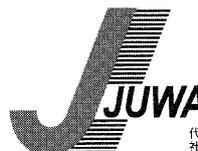
所 長 福岡 一雄 (32教大法政)
社会保険労務士

 **株式会社 岩手チキン工房**

— みんなに笑顔をお届けします。 —

代表取締役 **田中 修**(昭54筑農林)
社 長

〒028-3309 岩手県紫波郡紫波町北日詰字城内85-1
TEL : 019(676)4121 FAX : 019(676)4464
<http://www.i-c-koubou.co.jp>

 **株式会社 十和観光**
代表取締役 井坂信洋

URL <http://www.juwa.com> E-mail: travel@juwa.com
〒300-2451 茨城県つくばみらい市箕輪254
TEL 0297(52)1221 FAX 0297(52)1220

スポーツ&起業家&企業人「つくばウェイ」
TSUKUBA WAY プロジェクト
～茗溪・筑波OB・OGの活躍を集約!!～

<http://tsukubaway.com/>

株式会社 KTAJ
代表取締役 **藤田 文武**(体育専門学郡)
2004年卒

FXC
Future X Communications

FXC株式会社 <https://www.fxc.jp/>

当社は光通信機器やイーサネットスイッチ等のネットワーク機器を開発・製造し、各地の公立高校始め、官公庁、企業等に多数納入実績がございます。

創業者：代表取締役社長執行役員 谷輪 重之(93筑修経営)

印刷・製本までトータルに対応

株式会社 **ケエスアイ**

本 社 〒557-0063
大阪市西成区南津守7-15-16

TEL 06-6652-8000 FAX 06-6652-8894

 **株式会社 長谷工 コーポレーション**

〒105-8507 東京都港区芝2丁目32番1号
電話 03(3456)5478

取締役常務執行役員 植岡 祥之(昭57筑社工)

広告を募集しています。事務局までご相談ください。

一般社団法人 茗溪会

〒112-0012 東京都文京区大塚1丁目5番23号

電話 03(3941)0136 FAX 03(3941)7674

eメール info@meikei.or.jp ホームページ <http://www.meikei.or.jp>



Restaurant & Cafe

ランチ・カフェ・ディナー

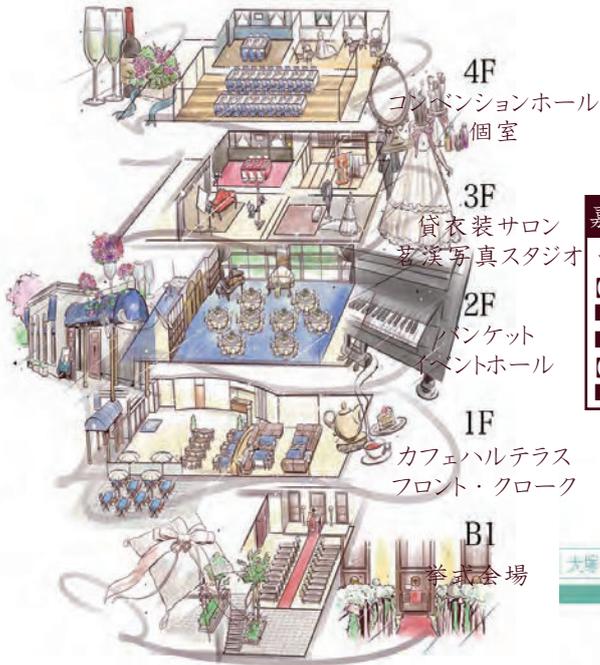
“嘉ノ雅” 茗溪館
KANOBi MEIKEIKAN
Wedding
結婚式・結納・フォト

Party & Meeting

宴会・同窓会・会議



嘉ノ雅 茗溪館 館内 MAP



4F
コンベンションホール
個室

3F
貸衣装サロン
茗溪写真スタジオ

2F
バンケット
イベントホール

1F
カフェハルテラス
フロント・クローク

B1
挙式会場

筑波大学生・卒業生・関係者の皆様だけに贈る ご優待特典

ご婚礼

選べる特典 (下記より1つ選択)
1 費用総額 (税サ別) より5% OFF
2 オリジナル衣裳レンタルプレゼント

お食事

3 東京湾クルージング 2h & 乾杯ドリンク
ご飲食合計 (税サ別) より10% OFF

嘉ノ雅茗溪館の感染症対策

皆様にご安心してご利用頂くため当館では下記に取り組んでおります。

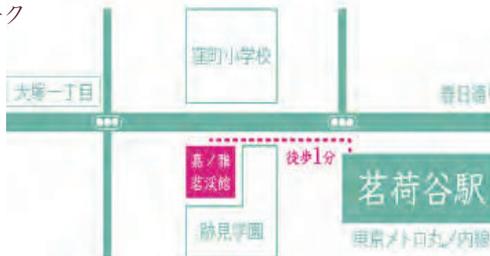
【店舗対応】

- スタッフのマスク着用・検温・手指消毒
- 備品消毒
- 消毒液・うがい液・空気清浄機設置
- 換気
- ソーシャルディスタンス席配置
- パーテーションの設置
- マスク入れの配布

【お客様対応】

- 問診シートのご記入 (婚礼、大規模な宴会・会議の場合)
- マスク着用・検温・手指消毒

池袋駅から約 5 分・東京駅から約 10 分。
東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅から徒歩約 1 分。



“嘉ノ雅” 茗溪館
KANOBi MEIKEIKAN

TEL: 03-5319-1890

〒112-0012 東京都文京区大塚 1-5-23
HP: <http://www.kanobi-meikeikan.com/>

問い合わせメールアドレス: info@kanobi-meikeikan.com
営業時間: 11:00 ~ 21:00 定休日: 不定休※要問合せ

▼HP▼LINE友達募集中▼



ID:@enc2843s

結婚の価値に 気づくとき。

新型コロナウイルスのまん延で、テレワークやステイホームの日々、

「二人で歩む人生」の大切さに気づく人が多くなりました。

「はやく、両親を安心させたい」という方も増えました。

誠実な出会いからはじまる“幸せな結婚”、真実の言葉で確認できます。



真実だから、共感できる。

結婚カップル72組の日常の声を収録。
ご入会いただいた方にプレゼントします。

ご入会の方へ
プレゼント中

キューピッドクラブ

検索

クラブライフにアクセス、
ご結婚カップルの言葉でご確認を。

キューピッドの 結婚



キューピッドクラブは慶應義塾大学OB間の親睦パーティから、1980年設立。

■パンフレット「The Cupid Style」をお気軽にご請求ください。

☎ 0120-0333-82



■入会資格

結婚を誠実にお考えの独身の方

●男性 25～45歳、定職におつきの方。●女性 20～40歳

※入会に際して審査があります。



結婚を誠実に考える人の会員制クラブ
Cupid Club

〒104-0061 東京都中央区銀座4-2-11ヒューリック銀座数寄屋橋ビル7F 03-5524-3555 公式ホームページ www.cupid.co.jp

東京ビジネスホテル 茗溪会東京宿泊所

茗溪会会員割引料金（税込）
（ただし、オリンピック期間など除外期間あり）

シングルB（バス・トイレ別） ￥4,500～￥ 6,700
シングルA（バス・トイレ付） ￥5,700～￥ 9,000
ツイン（バス・トイレ付） ￥8,000～￥14,500
朝食バイキング ￥1,200→￥ 840
大浴場時間 : 6:30～9:00 17:00～01:00



東京都新宿区新宿6-3-2
TEL 03 (3356) 4605
FAX 03 (3356) 4606

地下鉄丸ノ内線 新宿御苑前駅 1番出口
都営新宿線 新宿三丁目駅 C7出口
地下鉄副都心線 新宿三丁目駅 E2出口 } より徒歩7分
JR新宿駅より車5分



桜美林大学

J. F. Oberlin University

リベラルアーツ学群 / 健康福祉学群
ビジネスマネジメント学群 / 芸術文化学群
グローバル・コミュニケーション学群
航空・マネジメント学群(2020年4月開設)

桜美林学園 理事長・大越 孝
学長 畑山 浩昭
入学部相談役 川田 孝一（昭39教大総農）

【お問合せ先】
〒194-0294 東京都町田市常盤町 3758
桜美林大学入学部インフォメーションセンター
Tel.042-797-1583 E-mail:info-ctr@obirin.ac.jp



広告を募集しています。

事務局までご相談ください。

一般社団法人 茗溪会

〒112-0012

東京都文京区大塚1丁目5番23号

電話 03(3941)0136

FAX 03(3941)7674

eメール info@meikei.or.jp

ホームページ http://www.meikei.or.jp

広告を募集しています。

事務局までご相談ください。

一般社団法人 茗溪会

〒112-0012

東京都文京区大塚1丁目5番23号

電話 03(3941)0136

FAX 03(3941)7674

eメール info@meikei.or.jp

ホームページ http://www.meikei.or.jp

Meikei-
Making
the
Difference



Meikei
High School

茗溪学園中学校高等学校

* 茗溪学園は 1979 年に茗溪会の百周年記念事業で生まれた学校です

- ◆ 寮のある学校です
海外からの外国人留学生も生活しています
- ◆ 国際バカロレア IBDP 課程認定校です
- ◆ 文部科学省 SSH・SGH アソシエイト認定校です
- ◆ 「知識」「体験」「考え方」
——とことん学び身につけます
- ◆ 部活動が盛んな文武両道の学校です

2021 年度公開行事

5月22日(土) オープンキャンパス(予定)
6月 5日(土)・6日(日)
桐創祭(文化祭)
(一般の方の来校の可否に
ついては未定)
6月26日(土) 帰国生向け学園説明会
7月10日(土) 高校受験生向け学園説明会
(学園説明会などはオンラインでの実施を予定。
詳しくは本学園ホームページでご確認ください)



アクセス つくばエクスプレスTX つくば駅A3A4出口 バスターミナル4番のりば「ひたち野うしく行」バス、
「環境研究所」下車徒歩5分 または JRひたち野うしく駅 東口バス乗り場「つくばセンター行」
e-mail kouhou@meikei.ac.jp (見学等) entry@meikei.ac.jp (入試等)